

大阪消防

特集 シリコンテープの活用で一時退避区画を構築

- ・大阪・関西万博
- ・令和4年度消防救助技術練成会
- ・功績表彰

令和5年

6 No.879
月号

都会のオアシス 観光ビル 大東洋

- 9F 中華料理 大東洋 最大270名
 - 7F カプセルホテル (男性専用)
 - 6F メンズサウナ&スパ
 - 5F 大浴場 露天風呂 快適空間
 - 4F 本格派サウナ『ロウリュ』実施!
 - 3F カプセルホテル (男性専用)
 - 2F カプセルホテル (女性専用)
 - 1F エントランス 総合受付
 - B1 レディスサウナ&スパ
 - B2 岩盤浴*豊富なリラクゼーションMENU
- 併設 梅田バッティングドーム リアルピッチャー!



代表番号 06-6312-7521

団体割引適用で割安!
※④を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために!

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

消防職員・消防退職者 のための 保険

<p>1 30%</p> <p>消防職員傷害保険</p> <p>傷害総合保険</p> <p>募集時期 ■ 7月～8月 1月～2月 2月～4月 (新採用プラン ※①②のみ)</p>	<p>2 30%</p> <p>消防職員医療保険</p> <p>医療保険基本特約・疾病保険特約・ 傷害保険特約セット団体総合保険</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月 2月～4月 (新採用プラン ※①②のみ)</p>	<p>3 30%</p> <p>弁護のちから</p> <p>弁護士費用総合補償 特約セット団体総合保険</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月 2月～4月 (新採用プラン ※①②のみ)</p>	<p>年間保険料 4 4,000円</p> <p>消防職員賠償責任保険</p> <p>救命救急士の 専門業務も補償!</p> <p>公務員賠償責任保険 (消防職員危険担保 特約条項、初期対応費用担保特約条項、迷惑行 為被害対応費用担保特約条項等付帯)</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月 7月～8月</p>
<p>5 20%</p> <p>消防職員がん保険</p> <p>団体総合生活保険 (がん補償)</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月</p>	<p>6 20%</p> <p>消防職員介護保険</p> <p>団体総合生活保険 (介護補償)</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月</p>	<p>7 約40%</p> <p>消防退職者医療保険</p> <p>団体総合生活保険 (医療補償)</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月</p>	

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款によりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

全国の消防職員・ご家族の皆様とともに
全国消防保険サービス株式会社 一般財団法人 全国消防協会 損害保険取扱代理店

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル5階 TEL.03-3234-1331(代)

<引受保険会社> 損害保険ジャパン株式会社・東京海上日動火災保険株式会社

SJ22-10841 (2022/11/24)
22-TC07246 (2022年11月作成)

CONTENTS

大阪消防 6

表紙：令和4年度消防救助技術練成会
閉会式

01：コンテンツ／災害概況	21：UPDATE
02：特集 シリコンテープの活用で一時退避区画を構築!!	22：消防職員意見発表会
05：防災サプリ	23：アニマル環状線
06：【職務】令和4年度消防救助技術練成会	24：We are Rookies!!
08：大阪・関西万博	26：大阪の消防NEWS
10：正機関員への道	28：【職務】令和4年の火災状況について
11：ザ安全管理	30：救急安心センターおおさかだより／今月の推しの一枚
12：コマンドアイ	31：落語DE火の用心
14：震災対策一丁目一番地	32：自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより
16：実録!! 調査鑑識	33：功績表彰
18：救急いろは	38：現場に活かす！救急救命士国家試験問題
20：消防士の品格	39：九条みなみの昇任試験問題研究所
	40：こんな声届いています！／編集後記

大阪市の災害概況

◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
4月中件数	3	1	19	28	51	3	0	1	11	66
令和5年 4月末累計	9	9	59	131	208	13	0	2	32	255
令和4年 4月末累計	8	5	63	128	204	9	1	0	41	255
累計比較	1	4	▲4	3	4	4	▲1	2	▲9	0

◎救急概況

	救急出場
4月中件数 (概数)	19,390
令和5年 4月末累計	80,113
令和4年 4月末累計	74,995
累計比較	5,118

◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他の 消防活動
令和5年 4月末累計	1,345	391	0	421
令和4年 4月末累計	1,327	391	0	394
累計比較	18	0	0	27

特集 セルフ・レスキュー・コーチング

シリコンテープの活用で一時退避区画を構築!!



当該火災現場での救出活動の様子

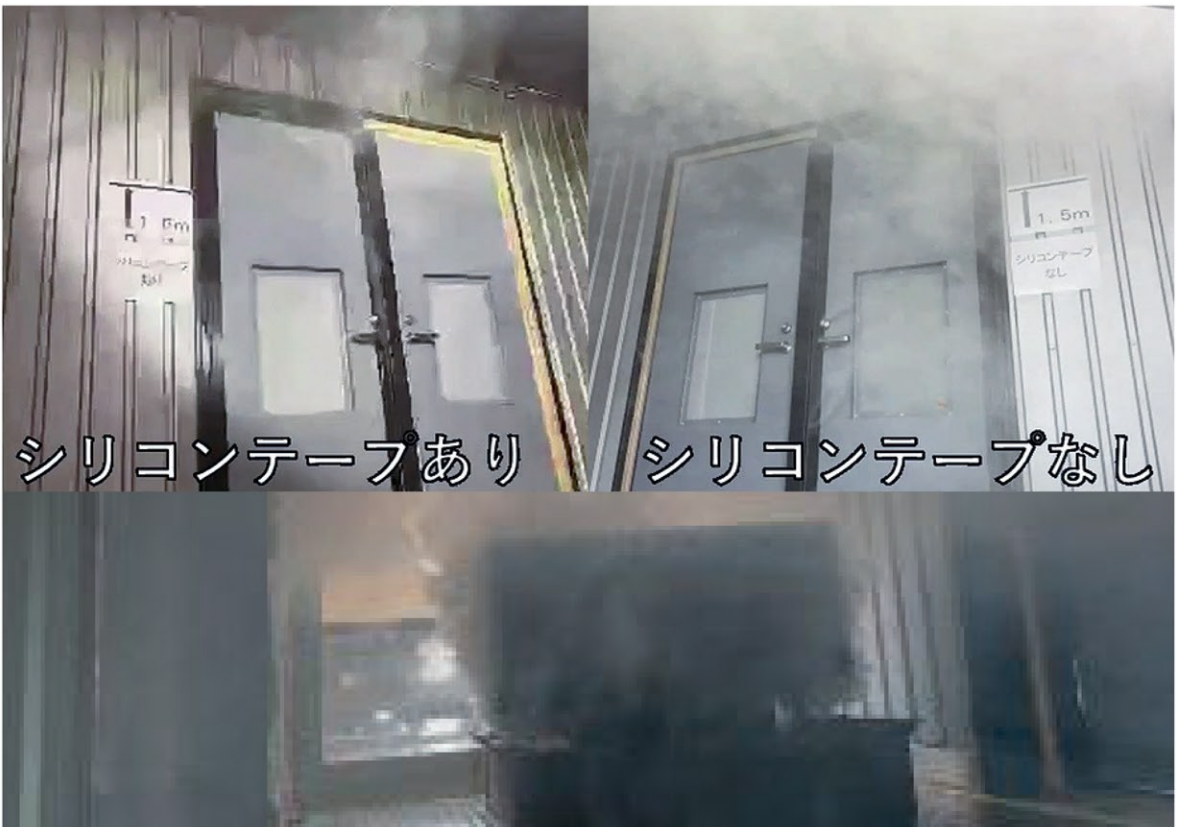
この火災を受け、大阪市消防局が取り組んでいるのが避難対策強化事業「セルフ・レスキュー・コーチング（SRC）」です。市内にある特一の関係者を対象に火災から命を守るための知識や具体的方策を消防の視点から指導するもので、建物や消防用設備面からの対策とは別に、今いる場所で火災が発生した時のために、どのような行動をとるべきかを、具体的に指導します。

今回、その中の一方策として、シリコンテープを活用した一時退避区画を設けることを考案し、検証しました。大きな費用の負担もなく、効果的に一時退避区画を作ることができるその方法を紹介します。

令和3年12月17日、大阪市北区曾根崎新地のビル4階において発生したガソリンを用いた放火による火災は、26名（容疑者を除く。）が命を落とす大惨事となりました。消防が火災を覚知してから鎮圧まで、30分に満たない時間であったにも関わらず、犠牲者数は、戦後大阪市内で発生した火災としては、昭和47年に発生した千日デパート火災に次ぐものとなったのです。

災害現場となった建物は、不特定多数の人が利用する施設が1、2階以外の階にあり、屋内階段が一つしか設けられていない建物、「特定一階段等防火対象物」（以下「特一」という。）でした。そして、当該火災は階段へ通ずる防火扉の前で火災が発生したため、避難が困難となり、多くの方が一酸化炭素中毒でその命を落としています。

シリコンテープを戸当りに貼った効果の検証実験



万一の時に命を守る行動を 一時退避区画の重要性

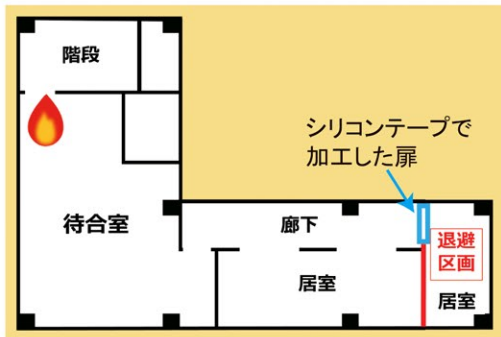
令和3年12月の北区曽根崎新地におけるビル火災がこのように大きな被害を出す結果となった原因は、これが大量のガソリンに着火した火災であり、一般の建物における可燃物の火災に比べ延焼拡大が極めて速いものであったことに加え、建物における唯一の避難経路である階段付近で人為的に火災を生じさせるなど、在館者の避難を困難とする方法で放火されたものであったことにあると考えられます。このように、「特一」は構造上のリスクを抱えており、そのリスクを平時から下げる対策を講じていくことが必要です。

市民の皆様は最終手段としてとっていただきたい行動の一つとして、一時的な退避区画への避難があります。

北区のビル火災を受けて総務省消防庁が策定した「直通階段が一つの建築物向けの避難行動に関するガイドライン」では、「直通階段を使用して避難することが困難な場合、命を守るための最終手段として、退避区画へ一時的に避難すること」が示されました。その中で退避区画は、「消防隊が到着するまでの間、一時的に人命安全が保たれるよう、直通階段から離れた位置にある居室や廊下等の室、又はこれらの部分について、防火的に区画された退避スペース」と規定されています。

救助の手が届くまでの時間、一酸化炭素や炎を避けられる場所に逃げ込めるかどうかが生死を分ける場合もあると考えられるため、一時的な退避区画等を設けることが有効になります。

総務省のガイドライン



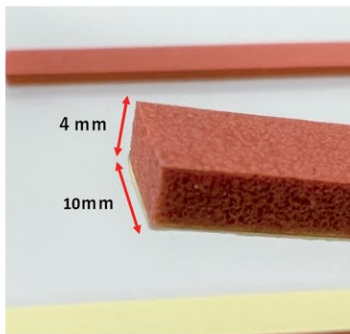
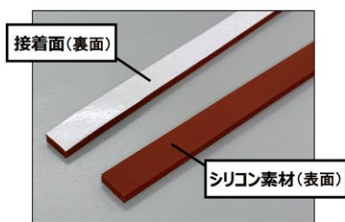
退避区画のイメージ

では、不燃性能や遮煙性能の扉で作る退避区画が求められていますが、現状では、一般的な住戸や店舗にそのような扉が設置されているケースは稀です。そこで大阪市消防局では、十分な不燃性、遮煙性をもつ扉が設置されるまでの間、既存の扉に簡単な加工を施すことで一定の遮煙性能を確保する方法を考え、検証しました。

シリコンテープを活用した退避区画の構築法

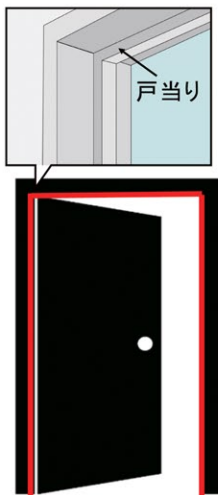
用意するもの

シリコンテープ 約5メートル（扉の大きさによる）
耐熱温度約200℃を有するスポンジ状のシリコン素材のテープ（裏面に両面粘着テープが施されたもの）
検証では10mm幅4mm厚を使用



貼る場所

赤線の部分の戸当たりなりに貼ります



完了0:03:00

開始0:00:00



3分程度の作業で完了

シリコンテープ
貼付け方法

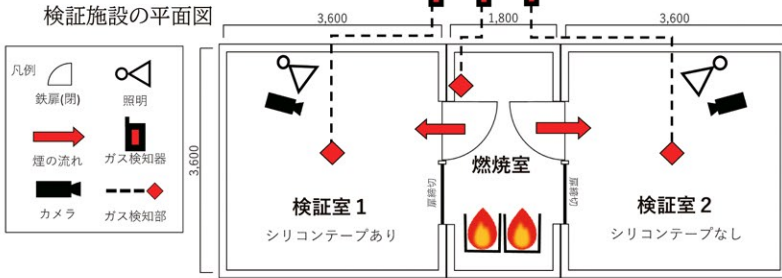


検証結果ではシリコンテープを活用した一時退避区画で 出火後最低15分間の退避が可能

検証実験は大阪市消防局高度専門教育訓練センターの移動式模擬家屋訓練施設において、シリコンテープ加工をした検証室1と加工をしていない検証室2を用意し、隣接した燃焼室に生木燃焼による煙を充満させて行いました。双方の検証室では、煙の流入状況をカメラで確認したほか、一酸化炭素濃度を測定しました。

煙について、検証室2では開始10分で腰の高さまで煙が下りてきて、15分後には室内に充満している状況となりましたが、検証室1では開始10分後に初めて天井付近で薄く確認され、15分後でも天井付近に滞留している程度でした。

また、一酸化炭素の濃度については、検証室2では開始後7分で人体に影響が出る100ppmに達したのに対して、検証室1では14分間は全く反応がなく、15分後、わずかに17ppmの値を示し、実験終了時(16分後)も23ppmに留まりました。このことから、検証室1では15分間は一時的な退避区画の設定に有効であることが検証できました。



中央消防署HP
シリコンテープを活用した退避区画を備えておきましょう。



大阪市消防局公式YouTube
シリコンテープを活用した退避区画形成に関する有効性の検証について

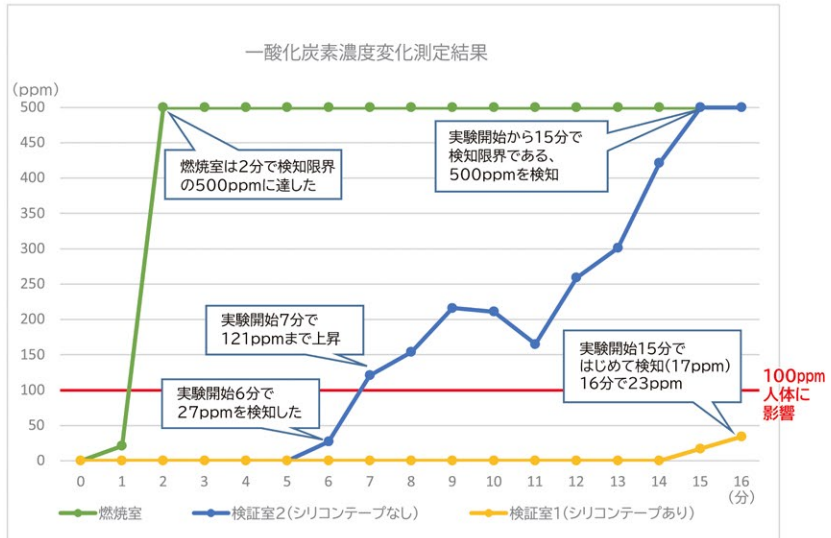


命を守るための最終手段のひとつとして 周知を図る

大阪市消防局では、「特一」の関係者に、建物の特性（危険性）を常に認識し、火災発生時にとるべき行動等の確認を直接お伝えしていく「セルフ・レスキュー・コーチング（SRC）」の中で、通常の消防訓練では指導していない「命を守るための最終手段」の内容も含め指導しています。

その一方策として、今回紹介した「シリコンテープを活用した一時退避区画の構築」は有効なものです。

危険物（ガソリンなど）を使用した放火など「特殊な火災」から命を守るための最善の方策を一人でも多くの方に認識していただけるよう、今後とも情報発信を行ってまいります。



ぼうさい ぷり

今月も、あなたの「防災」の知識や技術を少しアップデートする、栄養の一粒をお届けします。

いつどこで起こるかわからない地震や台風などによる自然災害。万一被災した時、最近では避難所に行く以外の選択肢のひとつとして、住み慣れた我が家で生活する「在宅避難」が注目されています。

今回は「在宅避難」時を想定して、簡単で美味しい「ポリ袋クッキング」を地域防災の職員が子どもと体験してみましたのでご紹介します！

ポリ袋クッキングに必要なもの

- ・高密度ポリエチレン製のポリ袋
- ・鍋
- ・水
- ・鍋に敷くお皿やザル
- ・ガスコンロ、またはカセットコンロとガスボンベ
- ・トング（菜箸）やキッチンバサミ
- ・食材

注意していただきたいのは、ポリ袋です。半透明で、高密度ポリエチレン製と表示されていたり、「湯せん調理可」と明記されているものを使用してください。透明のポリ袋は、一般に耐油性・耐熱性が低いため加熱調理にむきません。



今月のテーマ
災害時のための
簡単、美味しい
ポリ袋クッキング

災害時を想定し、あえて食材は買い足さず、家にある材料でやってみることにしました。子どものリクエストで、今回は、キャベツ、カットトマト、塩焼鳥の缶詰とコンソメを使用して「鶏とキャベツのトマト煮込みコンソメ風味」にチャレンジしました。

鶏とキャベツのトマト煮込みコンソメ風味

※目安として表示しています。きっちり計量しなくてもOKです

食材（約3人分）

- ・焼き鳥の缶詰（1個）
- ・カットトマト（約200g）
- ・コンソメ（顆粒のもの大さじ1 なければキューブ1～2個を砕いてもよい）
- ・キャベツ（4枚分）（なければ、冷凍野菜を代用しても）

手順とアドバイス

1. ポリ袋に材料を入れる。
今回は3人分を一つの袋に入れましたが、熱が通るのに時間がかかりました。1人分ずつ小分けにした方が早く調理できます。
2. 空気を抜きながら袋の根元からねじり上げ、袋の口に近い部分で結ぶ。
袋に空気がはいつていると、加熱時に浮いてしまい、うまくいきません。
3. 水を入れた鍋の底にお皿を敷き、鍋から袋がはみ出さないように蓋をして、コンロの火をつける。
加熱時に袋が溶けないよう、お皿を敷くか、ザルの中に入れてください。蓋をするとガスの節約になります。
4. 沸騰したら、鍋から袋を取り出して、結び目をほどくか結び目の下をキッチンバサミで切ります。
袋のままお皿に広げれば、出来上がり。お皿が汚れず、水の節約につながります。



小学4年生の僕でも、簡単にできて楽しかったです！みなさんもぜひ試してみてください！

やってみると、思っていたより簡単で、洗い物も少なく済みました。いざという時に慌てないためにも、普段に一度試してみるのがおすすめです！みなさんもレッツチャレンジ！

令和4年度消防救助技術練成会

令和4年度消防救助技術練成会を令和5年3月14日から2日間、大阪市高度専門教育訓練センターにて実施しました。

前年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、昭和49年以来毎年実施してきた消防救助技術練成会を、初めて中止せざるを得ない状況になりました。今年度も、様々な制限を強いられましたが、大声での声援を禁止する等の感染防止対策を実施しながら、2年ぶりに消防救助技術練成会を開催することができました。当日は、1部2部合わせて1400名以上の警防担当職員が、これまで積み重ねてきた救助技術を披露しました。

本練成会は各種災害現場において、安全・確実かつ迅速に対応するための救助技術を練磨し、安全管理意識を向上させることを目的としています。令和2年度からは、隊員の出場資格に応じて、出場カテゴリーを「救助想定」・「救助練成」・「予選会」の三つに分け、初出場の隊員が救助技術と安全管理能力を基礎から段階的に習熟できる体制となりました。

特に「救助想定」は、すべての警防担当職員が参加可能な基本救助技術習得の場として、市内災害で特に発生件数が多い、火災、建物事故、水難事故を想定した3種目の訓練を実施しています。今年度は1部255名、2部240名が参加、そのうち初めて出場する隊員は、両部合わせて149名に上りました。

今回は、救助想定3種目で最優秀隊となった6名の小隊長にコメントをいただきましたので、次のページでご紹介します。

なお、予選会の部の上位入賞者85名は、令和5年7月22日(土)大阪市消防局高度専門教育訓練センターで実施される第51回消防救助技術近畿地区指導会に大阪市消防局の代表として出場します。

4月からは本指導会に向けた代表隊員の強化訓練が本格的に開始されています。隊員が安全・確実・迅速な最高レベルの救助技術を遺憾なく発揮できるよう、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願ひ致します。

警防課 本部特別高度救助隊



救助想定3種目で最優秀隊となった6名の小隊長 コメント

「応急はしご救助」1位 北消防署 2部梅田救助隊

消防司令補 福田 雷人

消防の任務の根幹である火災救助技術を高めること及び安全・確実・迅速な活動を行うことなど、多くの内容を、10月に消防学校を卒業した隊員へ短期間で伝承することを目的に訓練計画を立てました。

訓練は自らの危険な事象を排除することから、要救助者の愛護的活動へと順序立て、訓練実施日毎に達成目標を決めて進めました。訓練時は、自隊の活動を動画撮影し、数種類の操法を比較、検証し、創意工夫を行うことで、より良い活動を追求しました。

その結果、救助技術練成会当日に良い結果をあげることができたと思います。この結果に満足せず、実際の災害時にも要救助者を安全・確実・迅速に救出するため、日々訓練に進進したいと思えます。



「応急はしご救助」1位 此花消防署 1部特別救助隊

消防士長 松井 雄一

この度の訓練は、大きく二つのことを意識して実施しました。

一つ目は、緊急性のある火災救助を想定し、安全確実を最優先した上で、常に迅速性を追求すること。二つ目は、訓練中に起きる可能性のある失敗をすべて経験し、その一つ一つに対応策を考え、解決していくことです。

これらを実践することでモチベーションとチームの発展を維持し、それぞれが日々、自らの成長を感じながら、本番を迎えることができました。

結果、本番で1位を獲得することができ、とても幸いです。高いモチベーションを維持し続け、共に挑戦できたチームメイトと、この訓練を指導し応援してくださった方々に感謝しております。ありがとうございます。



「低所(水難)救助」1位 住之江消防署 1部南港ST小隊

消防司令補 宮野 博幸

「救助想定は基本が重要、順位は考えず減点なしでいい」と言うて始めたにも関わらず、操法を覚え、タイムを計測し、流れも良くなってきた頃、救助隊員は、「タイムを求めすぎた。基本を考えるべきではないか」との指摘を受けました。そこで、もう一度初心に立ち返り、命令応答の意思疎通から見直しました。するとその改善で無駄が無くなったのか、タイムはさらに縮みました。

練成会当日は、操法中にロープの緩みを指摘される場面もありましたが、隊員が冷静に是正し減点には至りませんでした。

減点のない基本の操法を目指し、間違えた点は是正し何が評価されたと思えます。災害では何が起こっても常に是正し、状況を取めないといけません。今回の練成会での経験は正に現場ファーストで、役に立つ基本訓練となりました。



「低所(水難)救助」1位 住之江消防署 2部南港救助隊

消防司令補 友兼 翔太

まず今回、低所救助訓練に参加させて頂き部下職員とともに1位を獲得させて頂いたことは住之江署員の訓練に対するご協力とご支援の賜物だと感じています。この場をお借りしてお礼申し上げます。

所属訓練において特に困難に感じたことは訓練を実施するための環境作りでした。消防隊、救急隊の混合チームをまとめていくことや個人のレベルに応じた訓練内容を組み立てていくことに苦労しました。

訓練を通して重視したことには操法時間の短縮よりも正確な結果、無駄な動作や動きの修正に努めたことです。実災害に即した訓練に取り組み中で、隊員の成長過程を見極め、段階的な目標をクリアしていく達成感を感じることができたと思います。



「建物救助」1位 西成消防署 2部救助隊

消防士長 浦崎 敦

迅速性よりもまずは確実性を重視して訓練を組み立てました。失敗しやり直すよりも、ゆっくりでも1回で確実にできる操法を目指しました。

また、隊として「常に考えること」をテーマに訓練に取り組んできました。

漠然と訓練を実施するのではなく、訓練するごとに個々に考える時間を設け、失敗すればどこが悪かったのか、成功すれば今までとどう違ったから成功したのか、訓練の合間に資器材を収容しながら自己分析をし、確実性を高めるように取り組まれました。

これまでの消防人生で一番になったのは、親睦会でのソフトボール大会で優勝し、MVPになったことでしたので、今回、建物救助で1位になったのは、嬉しい限りです。



「建物救助」1位 鶴見消防署 1部救助隊

消防司令補 倉内 真吾

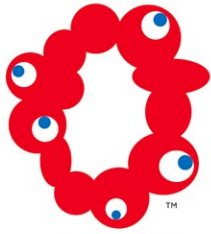
「安全・確実なくして、消防の任務は果たせない!!」チームのスローガンとして「安全・確実な操法で1位を目指す」を掲げ、訓練をスタートさせました。

日々の訓練において、「ロープを結着する際に自重を加えロープの伸びを軽減すること、索環の大きさにこだわる」の2点を重きをおいて取り組みました。

チームには、初めて練成会に出場する後輩職員がいましたが、スローガンのとおり種目1位という成績を収めることができ、安全・確実な操法の大切さを伝えることができました。また、共に汗を流した後輩職員に伝えたいことは、訓練で培った技術と知識を災害現場に生かし、絶対に諦めない強い精神力で何事にも挑戦してほしいということです。

最後に、私自身も消防局の重点目標の一つである「安全文化の醸成と安全管理の徹底」を目指して、今回の訓練で培った思考力を活かし、職務を遂行する上で存分に発揮していきたいと思えます。





DESIGNING
FUTURE SOCIETY
FOR OUR LIVES

OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO
2025

開催期間 2025年4月13日(日) - 10月13日(月)
開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)

©Expo 2025

いのち輝く未来社会のデザイン

大阪・関西万博 いっしょに いこな! 2025年大阪・関西万博 いっしょに いこな!

みなさん、こんにちは!
大阪市此花区の夢洲で開催される2025年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)の開催まで2年を切り、本年4月13日には、開催会場となる夢洲で起工式が開催され、岸田内閣総理大臣のほか政府関係者も多数出席されました。万博に向けた準備が本格的に始動したわけですが、今回は、まずは開催期間に現地に設置される予定の「万博消防センター(仮称)」を紹介したいと思います。

「万博消防センター(仮称)」

現在、会場となる夢洲には消防署や消防出張所はなく、消防車や救急車の到着に相当の時間を要する地域となっております。「2025年日本国際博覧会基本計画」には「会場内には消防・警察・警備の拠点を整備するとともに消防車や救急車の配置を行い(以下省略)」と示されているとおり、来場者やスタッフの方々の安全と安心を確保するため、万博開催期間中は会場内に臨時の消防施設を設置することで、万が一火災が発生した場合や救急事案に迅速に対応することとしています。万博、消防センターは会場内南東側に建設予定の管理棟内に設置されますが、この管理棟内には他にも警備・警察等の拠点も併設され、関係機関が連携を図りながら運用します。

「万博消防センター(仮称)」に配置する車両は、消防ポンプ車(水槽付き)、救助車(ポンプ、水槽付き)、高規格救急車、高所活動車、指揮車などを予定しており、さらに、会場内の三箇所のゲート付近に設けられる詰所にも、消防ポンプ車、高規格救急車を必要に応じて配置する予定です。

開催期間中には様々なイベントが開催され、国内外から多くの方が期待に胸を膨らませて来阪なさいますので、楽しい思い出を胸に帰路についていただくためにも、万全な消防体制を構築してまいります。

西ゲート詰所
(約115㎡)



中央詰所
(約70㎡)



東ゲート詰所
(約70㎡)



万博消防センター
(約1,400㎡)

※管理施設:約20,000㎡



Provided By: Japan Association for the 2025 World Exposition

正機関員への道

災害が発生すれば、いち早く、安全確実に駆け付けける消防車両。鼓動が高まる車中で、常に冷静沈着に運転する『機関員』。そんな消防車両の運転に従事する機関員は、日頃からの出場経路の研鑽はもろろんのこと、いち早く現場に駆け付けるまでのこだわりがたくさん！
このコンテントでは、そんな『機関員』ならでの『こだわり』をご紹介します！

こだわり1 ～出場準備編～

SRは、市内に4隊しかいない特殊車のため、出場範囲は市内全域に及びます。普段から無線情報に耳を傾け、炎上が予測される災害現場には、早めに走行経路を確認します。また消防車両の位置や災害対応状況を管理するシステムであるANSINを搭載していないため、指令がかかった際は、再度走行経路の確認を実施し、小隊長は、警防図等を活用し、道に迷ったり、災害点の修正があっても対応できるように努めています。
元町SR隊は、天王寺管内の火災には、STとして出場する乗り替え運用の隊です。

普段は管内の火災対応に備え、個人装備はSTに積載して出ます。SRでは、小隊長とダブルチェックをし、忘れ物がないように徹底しています。



氏名	川添 秀敏	マイソウルフード	トマト菓
所属	天王寺消防署		
小隊	元町SR小隊		
昭和58年4月	採用	天王寺消防署	消防隊
昭和58年10月		生野消防署	救急隊
平成5年4月		平野消防署	消防隊
平成12年10月		住吉消防署	救急隊
平成19年10月		天王寺消防署	消防隊
平成26年10月		天王寺消防署	消防隊
令和3年4月		天王寺消防署	SR小隊



こだわり2 ～緊急執行編～

SRは、長さ644cm、幅236cm、高さ317cmあり、救助工作車III型にも匹敵する大きさの車両となっています。走行経路はできるだけ幅員の広い幹線道路を優先し、事故のリスクを減らしています。

また、SR隊は、ポンベ充填や資器材搬送等の支援が主な任務となります。現場到着時には、災害点周辺に多数の先着消防隊が入り込んでいることや狭隘道路で進入困難な場合がある等、災害点の直近に部署できないこともあり、できるだけ直近に部署できるように、現場到着してから小隊長が現地を確認し、部署位置を変更する等、現場活動で疲弊した隊員の負担とならない部署位置を心掛けています。



こだわり3 ～一般走行編～

事故を絶対に起こさないために、「公用車を運転している」という自覚をより強く意識して運転するように努めています。青信号でも誰かが飛び出してくるかもしれない等の危機管理意識を持つことで、事故に繋がらぬ些細な事象にも対応できると思っています。



SR隊は、2名乗車のため、4名乗車の消防隊等と比べると安全確認の目が少なくなりますが、コメンタードライブとマイクによる注意喚起の徹底はもちろん、普段から道路事情や危険箇所等を把握し、機関員に助言することにより、事故のリスクをより軽減できると考えています。

小隊長との連携が重要

今月の 交通事故防止基準 規制幹線道路の横断

小隊長等及び機関員は、御堂筋、四ツ橋筋等規制幹線道路の横断は、真にやむを得ない場合を除き交通整理の行われている交差点を通行するものとし、できる限り信号の表示に従って横断すること。

機関員に聞く！

天王寺管内は、上町筋や谷町筋、千日前通り等比較的に幅員が広く車線の多い幹線道路があり、走行がしやすい一方、災害点によっては、そういった車線の多い幹線道路を横断しなければなりません。避讓車両の死角から飛び出してくる人車等には、特に注意して運転しています。

また、管内には昔ながらのアーケード街や寺院が南北に連なっており、進入経路が限定される地域が存在しています。現在、管内の警防活動困難地域のハザードマップを作成するとともに、それに基づく警防視察を定期的実施して、有事の際は迅速に対応できるように努めています。

天王寺区、ここに注意しーや！

- 活動隊員を退出、後退
- 落下防止措置（自己確保ロープ設定）
- 消防隊活動制限
- 活動エリア整理
- 危険箇所明示
- 安全監視、注意喚起

リスクファクターを知る 転落危険は無いのか？

#13

『13』これは、昨年度災害現場で負傷した隊員の数字です。幸いにも、そのほとんどが命に別状のない事故でしたが、小さな事故をないがしろにすれば、必ず大きな事故に繋がります。昨年運用を開始した安全管理隊が災害現場で察知した「危険因子」を皆さんに伝え、隊員の皆さんが自らを守るために必要なノウハウを、写真や動画、活動指針を交えてご紹介します。リスクファクターを知ること職員負傷『0』の目標を達成させましょう。

*警防活動マニュアル小隊活動編～第14章 安全管理～
【第2節 警防活動における安全対策】「3 転落危険」参照



コマンドアイ



様々な事案から災害活動を振り返る

東方面隊

熱中症による集団災害

1 はじめに

今回は、中高一貫教育の女子校で行われた中学生と高校生合同の体育祭において、熱中症疑いの気分不良者が多数発生した事案を紹介する。

2 災害概要

● 覚知日時

令和4年6月2日（木）

15時14分

● 出場回数

集団災害第1出場

十特命出場14次

総出場回数合計43台

● 気象状況

南西の風 3.6m

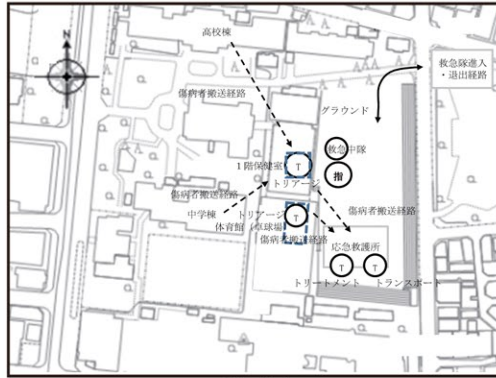
気温 28・2℃

湿度 60%（実効）

天候 晴れ

暑さ指数（WBGT） 21.9℃

（運動に関する指針「注意」に該当）



平面図

3 初動活動概要

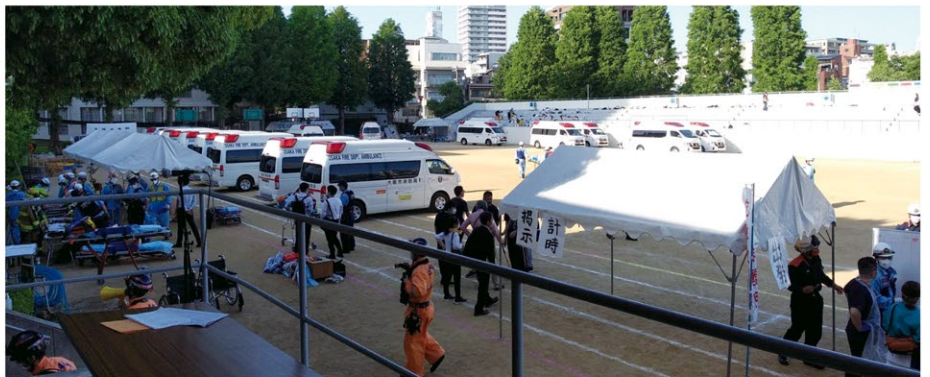
● 負傷者

30名搬送

梅雨入り前の蒸し暑さを感じはじめた6月初旬、C管内の中高一貫教育の女子校で行われた体育祭において、14時30分頃から気分不良者が相次いで発生し、

15時14分に教職員から「熱中症疑いの生徒が15名発生している」との通報により災害覚知。通報内容から集団災害通常第1出場が指令された。

最先着救急隊から、傷病者15名との即報が行われたが、最先着救急隊到着から7分後の指揮本部設置時には傷病者21名、その2分後には傷病者25名との情報が指揮本部に入る。現状として、多数の傷病者は熱中症疑いのため空調設備のある保健室と卓球場に分散収容していたが、傷病者以外にも付添いの生徒等が混在していたため、傷病者の全数把握に時間を要することとなった。また、救急隊のトリアージが行われるなかでも、校舎棟において続々と気分不良を訴える生徒が発生し、保健室及び卓球場に教員や生徒達による搬送が繰り返され、救急隊以外の消防隊は実態把握及び傷病者の全数把握のため、情報収集に走り回っている状況であった。指揮本部には関係者として教頭の付いてもらっていたが、傷病者の担当教員達は他の生徒の引率のために各教室に戻っていたため、早期に傷病者の人定情報の提供が受けられない状態でもあった。



救急隊集結時のグラウンドの様子

4 初動活動から

組織的活動へ移行

救急中隊が集結して3T、S（トリアージ、トリートメント及びトランスポート）が確立され、消火隊の車両誘導で救急車両動



指揮本部の様子



応急救護所の様子

線も統一することにより組織的
活動へ移行。傷病者の流れがで
き、応急救護所から車内収容の
のち、エリア災害登録（大阪府
救急・災害医療情報システム）
により受け入れ可能病院へ電話
連絡しながら病院選定を行い、
随時搬送を開始した。

しかし、覚知から1時間経過
した段階でも準緊急処置群Ⅱ（ト
リアージタッグ「黄」、以下「区
分Ⅱ」という）が新たに複数名
発生し、軽症群Ⅲ（トリアージ
タッグ「緑」、以下、「区分Ⅲ」
という）から区分Ⅱへ症状悪化
した傷病者もいたため救急隊の
増強要請をする状況であった。
またその一方で、区分Ⅱ及び区
分Ⅲの傷病者が症状改善のため
搬送を拒否し、応急救護所から
出ていく者、または車内収容後
出ていく者も発生するなど、こ
の段階でも傷病者の全数、傷病
程度及び一定の整合性を図るた
めの傷病者情報の管理に苦戦を
強いられている状況でもあった。

5 活動終期

最終的には48名に対してトリアージを実施（緊急処置群Ⅰ（トリアージタッグ「赤」、以下、「区分Ⅰ」という）1名、区分Ⅱ28名、区分Ⅲ19名）し、30名（区分Ⅰ1名、区分Ⅱ25名、区分Ⅲ4名）を救急隊19隊（うち7隊が再指令）で搬送。時間経過としては区分Ⅰ1名の搬送開始から約2時間で29名を搬送し、約3時間後に新たに発生した1名が搬送開始され、消防隊到着から作業終了までの作業時間は約4時間に及ぶ現場活動となった。熱中症による30名の搬送という傷病者の数は平成24年以降（現出場体制改正後）、集団災害として指令された事案では最多である。

6 まとめ

本事案は、救急活動に特化した集団災害事案であり、その特徴として傷病者が短時間に集中して発生したので速やかにトリアージを行い、救命処置を最優先とした活動となった。集団災害の特性でもある実態把握及び傷病者の状況把握が特に困難であり、それに加え発生場所の特徴から断続的に傷病者が増減を繰り返す、さらに空調設備を備える収容場所が必要であるため、傷病者を一ヶ所に収容できないことから傷病者情報及び消防隊の管理に苦戦を強いられた。

また、エリア災害登録についても中学生は小児科、高校生は内科と診療科目が違うことから傷病者の中学生と高校生の内訳を初動活動時に求められる状況であったが、実際、保健室と卓球場では中学生が混在している状況であり、傷病者の外見で判断できるものでもなく、初動活動時にはそこまで把握するのが困難な状況であった。

そのような状況下であっても、組織の総合力を発揮するとともに各小隊及び各隊員が今やるべきことを理解し、率先して活動することにより組織的活動へスムーズに移行することができ、活動を止めることなく全ての傷病者を全て安全に病院搬送することができた。

7 おわりに

集団災害は、その起因により本事案のように傷病者数が初動活動時より多数発生している又は断続的に増減する可能性も考慮し、早期に多くの消防力を集結し、一刻も早く組織的活動へ移行することが必要不可欠となる。今回のように気温の影響に伴う集団災害の発生は今後も予想できることから各隊員は迅速かつ安全に傷病者を医療機関へ搬送できるよう、警防活動要領に精通し、万全を期すよう日々の研鑽に努めていただきたい。

震災対策

一丁目一番地

近い将来、発生が予想される、南海トラフ大地震や上町断層帯地震。令和5年度消防局運営方針に掲げる「大規模災害への対応力の強化」は、まさに「消防局一丁目一番地」。

このコーナーでは、市民の皆さまと一丸となって取り組む、各署の震災対策についてご紹介いたします。

震災実務担当者



消防士長 小西純平
消防司令補 光法慶

東住吉区は人口約13万人、大阪市の南部に位置し東は平野区、西は阿倍野区、北は生野区、南は大和川を挟んで松原市と隣接しています。北東部にある東部市場は大阪南部における食品流通の拠点であり、南西部には市内第3位の大公園である長居公園があります。また、区域の約90%は閑静な住宅区域となっています。

東住吉消防署 震災対策解説

東住吉消防署では、震災発生時の大隊本部立ち上げ及び各隊の初動措置を迅速に実施するため、東住吉消防署運営方針の中に「毎月大隊本部立ち上げ訓練を実施する」と定め、実施しています。

毎月実施することにより、全職員が震災発生時の対応を習熟することができ、また定期に大規模災害等の発生を意識することにより、東住吉署員の大規模災害対応能力の向上を図ることも繋がっています。

【災害情報の管理・整理】

過去の震災訓練や大阪北部地震、平成30年台風21号の反省や職員からあった改善すべき点等を抽出した結果、管内に出場した他署の小隊や自署の小隊の出場状況、活動状況、災害情報を所轄大隊本部で把握しきれなかったという課題があげられました。原因の一つとして、災害情報や各隊の活動状況が大隊本部に無線、電話、アンプ、駆け付け等から情報を入手しながら、各々が入手した情報をどこに伝えれば良いのかを統一していなかったため、情報の見落としが生じるなどの情報の整理ができていなかったことがあります。

改善点として、情報ルートを統一するためフローチャートを作成し、誰でも大隊本部要員になった際、情報が入ればどこに記入すれば良いか、記入したあとどこに伝えるかを整理しました(図1)。また、情報を記入する「災害活動シート」(図2)を新たに作成し、一つの災害に1枚

の用紙で情報を集約し、完結すれば決められたBOXに入れることにしました。これにより、所轄大隊本部の運営をスムーズにし、災害情報管理の徹底を図ることができるようになりました。

【図1】

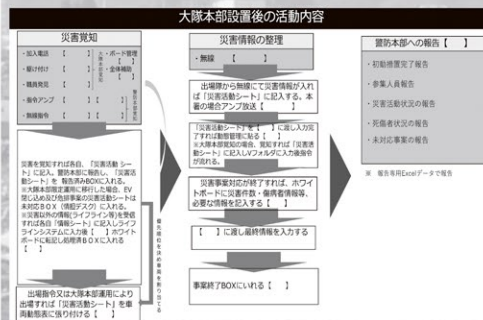
【1】内に担当の職員の名前を入れ誰が今の作業をしているかを明確にしています。

この用紙をいづつ大規模災害があっても活用できるように準備しています。

【図2】

災害活動シート		東住吉一連番号	
災害発生			
警務本部	加入電話	駆付け	職員発見
発令時間	マル了時間		
種別			
火災	救助	救護	救急
分類	発生場所		
今林 野金 森津 今川 西今川 駒川 田辺 北田辺 東田辺 山坂 野田 針中野 中野 鷹 谷 蓮葉 公園東矢田 矢田 柳ヶ丘矢田 住道 丁目 番 号			
氏姓 氏名公開 南田辺			
名称	男	女	計
要救助者 (傷病者)			
通報者			
連絡先			
事案詳細			
軽症	中等症	重症	死亡
男 女	男 女	男 女	男 女
出場棟			

この用紙1枚で災害発生から完結まで情報を管理することができます。



地震を見据えた取り組み

【初動措置チェック表】

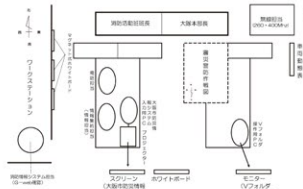
東住吉の職員全員が瞬時に初動措置を実施できるように各隊に実施内容を振り分けた初動措置チェック表を作成・整理し、事務所に設置しています。



月に1回の初動措置訓練時に予備ホース、予備燃料、備蓄食料の確認も実施しています。

【大隊本部レイアウト図】

大隊本部のレイアウト図を初動措置チェック表と一緒に用意しています。大隊本部長が全ての情報を見渡せるようにレイアウトしています。



【震災警防作戦図】

震災発災時、現場の災害状況、ライフライン、各隊の位置等を直接地図上に記入できるように管内図にラミネートフィルムを貼り付けて活用しています。



【仮設トイレの設置】

阪神淡路大震災では水道復旧まで36日、東日本大震災では23日（両震災とも90%復旧）かかっており、水道が使用できるまで最大で1ヵ月はかかる可能性がある。設置するにあたり、雨水桝に汚物を流すと環境汚染にならないか？緊急用とはいえ法的に問題がないか？この2点が懸案事項に上がりました。建設局の下水担当に下水の仕組みを聞き、大阪市の場合、雨水と汚水は同じ配管で繋がっていることが分かりました。

東住吉で設置予定の場所は、雨水汚水合同配管であることが判明し、担当の方の助言もあつて設置することが可能となりました。他所属でも設置する場合は、建設局に相談してみてください。

東住吉消防署の仮設トイレ設置場所



仮設トイレ設置方法



震災への備え

【地域の防災研修】

東住吉区域の約90%は閑静な住宅区域となっています。建物棟数約3万5千棟と大阪市内で2番目に多く、上町断層帯地震が発生すれば、全半壊棟数が約1万9千棟と甚大な被害が予想されます。また、炎上火災が何千件も発生すれば市民の皆様が必要不可欠となります。市民の防火防災意識、技術、知識

【震災時の火災調査】

上記でも述べたように、東住吉区では多数の全半壊建物や炎上火災が発生すると予想されます。市民の方々にいち早く復興支援ができるように、防災証明書等の迅速な発給を目的に事前に準備しています。

震災時には火災防衛や人命救助に尽力するのは当然ですが、その後にも重要な業務があることを忘れないようにすることが大切です。



今後について

【参集者の管理について】

大阪府に大津波警報又は津波警報が発表された場合の一時参集先として東住吉消防署に西成消防署の署員が参集します。

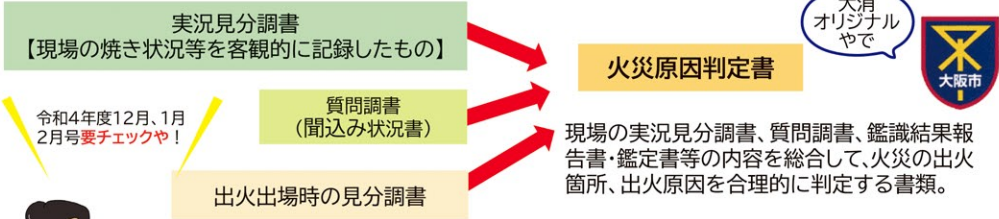
課題として、大規模災害が発災している最中で迅速に参集者を把握し任務の振り分けを行う必要があります。先日のトルコ・シリア大地震では発災から100時間を超えてもなお、生存者が救出されていません。消防隊の活動を4日間休むことなく継続するにはローテーション管理が必要となることが予測されるため、100人以上の参集者を管理し、その人員を活用することが重要となります。今後は、参集職員が常に諦めない心を持ち続け活動できるよう、衣・食・住の確保を含む隊員の管理体制の整備が必要です。

火災実況見分・原因判定書 作成要領(大阪市消防局 Ver.)

実録!! 調査鑑識



今日は火災実況見分・原因判定書の作成要領について。先に言うけど、この作成要領はあくまで**大阪市消防局独自**のもので他本部さんとは違う部分もあるから注意してや。



令和4年度12月、1月
2月号要チェック!



大阪市消防局では、事務効率化を図るため、火災原因判定書と実況見分調書を合体した「**火災実況見分・原因判定書**」を様式としてるんや。



そもそも実況見分調書とはどのようなものですか？

実況見分調書とは

火災現場において実際に実況見分を行った職員が、現場を見ていない第三者にその現場の状況を客観的かつ公平に説明するように記載していくものです。全くその現場を知らない第三者に対して、写真や図面などの資料をフル活用して説明するように書きすめます。

写真No.〇 △マンション8階から俯瞰撮影

略図

F棟
E棟
D棟
C棟
B棟
A方

記載例1

記載例1

△マンション8階から俯瞰で現場を見分する。
A方の西側には略図のとおり木造住宅が5棟東西に並んでおり、各棟の屋根を見ると手前のA方に近づく屋根ほど屋根棟瓦を中心に焼け抜けの範囲が大きくなっているのが見える。
A方の屋根はほぼ全体が焼け落ち、B、C、D棟屋根は半分ほどが焼け落ちている。E棟屋根は東側棟瓦付近の一部が焼け落ちているだけで、F棟にあっては、東端部の極わずかな部分が焼け落ちているだけである。

写真No.〇 南側空地から北向きに撮影

記載例2

記載例2

南側の空地から見分すると東側建物の外壁が1,2階にわたり焼損し開口部越しに建物内部が焼損しているのに対し、西側建物は右建物に対峙する〇側の外壁だけが焼損している。

基本的な構成

- 全体の火災現場の状況
(主に俯瞰で見分した状況)
- ↓
- 焼損棟ごとの焼き状況(発掘前)
- ↓
- 出火箇所付近の焼き状況
(発掘時及び発掘後)
- ↓
- 製品鑑識の状況

複数建物が焼けた火災はこんな感じや。
小規模の火災や建物火災以外は、焼損実体の見分が中心となるで。最後の製品鑑識の状況は、鑑識を行った場合は記載するんや。



写真No.〇 床面の状況を〇から〇向きに撮影



記載例3

記載例3

焼きが見られるのは、灰皿①に近い床板、寝具の一部だけである。敷布団②の焼きは、灰皿近くで局所的に焼け込み、端部では焼失している。灰皿①内に吸殻が数本ある。焼損部分付近に他の火源となるものは見られない。



矢印なんかを使えばわかりやすく説明できますね。床が濡れていますが…これは記載しないでいいんですか？

焼損がある場合は消火による水損も同時発生する場合はほとんどやから、水濡れは省略してもOKや。あと、たばこが起因する火災なら、布団の材質（綿製品？化学繊維製品？）をラベル等で確認する必要があるな。ラベルが焼失してわからん場合、切り取ってライターなどで炙って実験してみるのも一つの手段やで。



話は脱線しますが、たばこ火災について



たばこから布団へ着火し、くん焼が継続し出火する事例として、布団の材質は木綿（もめん）が燃えやすく、化学繊維は燃えにくいと言われてます。また、くん焼が継続した場合は、いわゆる微小火源特有の焼け込みが見られます。火災の様相を呈するまでにはある程度の時間経過や空気の流入が必要です。

畳は焦げるだけで立ち消える場合が多いのですが、空気の流入があるため畳の合わせ目部分などに着火すると燃焼が継続し出火することも多くあります。

一方で、化学繊維の布団や絨毯などは、無炎燃焼が継続せず火災にまでいたるケースは少ないと言われてます。しかし屋外では屋内と比較して通風等の影響があるため、室内では燃えにくいものでも燃焼が継続し燃え上がりやすくなります。枯草や屋外に放置された段ボール紙などはたばこの火で容易に着火し燃え出します。

その他に、ごみ箱に吸殻を捨てて出火する場合などは、紙屑など燃えやすい着火物があれば、その量にもよりますが、ごみ箱たばこの場合、火災の様相を呈するまでの時間は10分程度でも可能です。

ちなみに、消えた吸殻自体もたばこの火ですぐに火が着きます。従って、大量に溜まった吸殻の中に吸殻を捨てると燃え出す危険はとても高いのです。



依然としてたばこ火災は火災原因の上位を占めてるから説明も長々なってもたけど、押さえてもらいたいところやな。ちなみにたばこから出火した場合、たばこ自体が完全に焼損し灰化してしまうこともあるから、出火箇所に発火源として残ってないこともある。また、消火水で流失する場合もあるんや。立証にあたっては常に現場における出火箇所の焼損状況、関係者の供述及び環境条件等の状況証拠に基づき総合的に検討し判断せなあかん。言い換えたら、たばこの吸殻が見当たれへんからっゅーて簡単には否定だけへんってことやな。あ、あかん…！またたばこの説明しても一た！

主観ではなく客観的に

誤った記載(主観)

北側側壁は、あきらかにガスこんろ左側口火から燃え上がった焼き痕を残しており…

修正版(客観)

北側側壁は、ガスこんろ左側口火付近を基点として扇型に壁紙が焼失し…



誤った記載

床を発掘すると北側の戸棚内から落下した2台の電気オーブントースターが見分され…

修正版

床上に堆積した焼き物、落下物を除去すると北西付近から2台の電気オーブントースターが見分される。これらの電源プラグはコンセントにつながっておらず、立会人によると普段から北側の戸棚内に収納してあったとのこと…



今月号で、みやちゃんは大阪消防誌をいったん休憩します！7月号からは、みやちゃんの後輩が熱い想いを引き継いで皆様に情報発信していきます！どんなキャラクターかは次号をお楽しみに…





新型コロナウイルス感染症に対する主な取組み



新型コロナウイルス感染症(以下、「新型コロナ」という。)は、令和5年5月8日に感染症法上の分類が2類相当から5類に移行されたことにより、インフルエンザなどの一般疾病と同等の取扱いになりました。令和2年1月15日に感染が国内で初めて確認されて以来、これまでの大阪府消防局の救急活動における様々な取組みをご紹介します。

● 感染防止対策の徹底 ●

◇ 救急隊員に対する感染防止

新型コロナウイルス感染症から市民の安全、安心を守るために、救急隊員の感染防止対策についても見直しを図りました。

新型コロナ陽性者事案(疑いを含む)への対応は、救急出場時からN95マスク、ゴーグル、ディスポーザブルタイプの感染防止衣上下(1件対応するごとに使い捨て)を着用することでウイルスの拡散防止を図りました。

新型コロナ陽性者対応時の標準予防策における装備

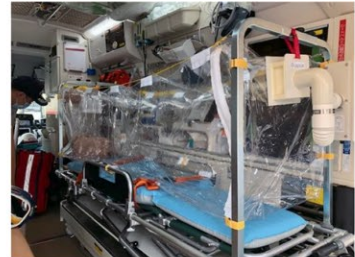


◇ エアロゾルによる感染防止対策

気管挿管(硬性喉頭鏡・ビデオ喉頭鏡)から食道閉鎖式エアウェイ等の器具を用いた気道確保を推進しました。

◇ 陰圧式傷病者搬送装置(アイソレーター)の導入

救急車にアイソレーター(陰圧式傷病者搬送装置)を導入することで救急隊への感染防止対策を強化しました。
※令和5年4月時点では52台を導入しております。



● その他の救急業務における対策 ●

◇ 救命講習等における感染防止対策

緊急事態宣言や不要不急の外出自粛などを受け、救命講習等の市民向け講習会を中止したり、参加人数に制限を設けて開催するなどの対策を行いました。

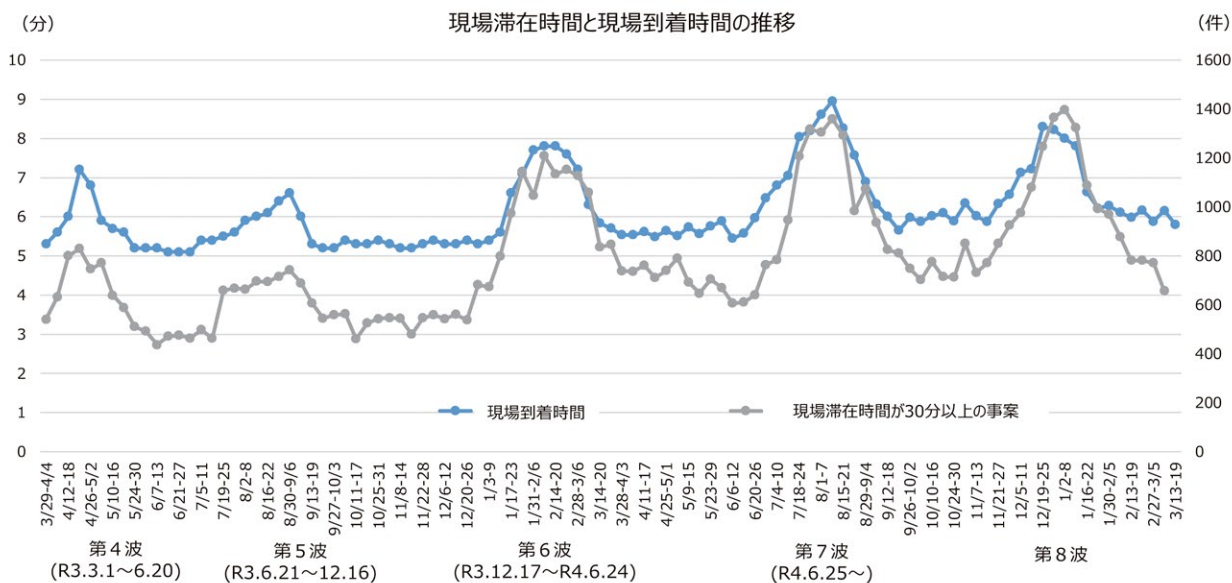
◇ 救急訓練における感染防止対策

救急救命技術研修会及び大阪府下救急救命技術研修会など多数の職員が集合形式によって行う訓練を中止、あるいはWEB形式に切り替えるなどの対策を図りました。



● 一時的な増隊を含む救急体制の確保 ●

- 令和3年4月12日から5月31日まで
消火隊から救急隊への一時的な乗替え(フレキシブル救急隊)による増隊(4隊)
※フレキシブル救急隊とは、9時から22時の間、消火隊から救急隊に乗替えて運用する救急隊のこと
- 令和3年4月22日から5月31日まで
令和4年3月7日から3月22日まで
令和4年7月21日から8月31日まで
隔日勤務救急隊(本部救急隊)1隊を日勤救急隊2隊とし、局内各課からの応援職員を含めた運用
- 令和4年9月1日からフレキシブル救急隊をさらに4隊増隊
※最大79隊が活動しました。
- 令和5年4月1日から1隊増隊し、常備72隊体制としました。



上記グラフは、救急体制がひっ迫した第4波から第8波までの現場滞在時間と現場到着時間の推移を表しています。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴って医療機関の受入れ体制がひっ迫し、救急要請した新型コロナウイルス陽性者の保健所による入院調整が難渋するなどによって現場滞在時間が延伸しています。これに伴って、発生場所付近の消防署に出場できる救急車がなくなり、遠方の消防署より出場するため、現場到着時間にも遅延傾向が認められました。

● まとめ ●

今後もWithコロナによる新しい生活様式が求められる中、救急業務においても新たな局面を迎えることとなります。

これまでの厳しい状況下での経験を活かし、社会情勢を的確に把握し、現場の救急業務に反映させることで、一人でも多くの市民に安全・安心を提供してまいります。



消防士の品格 RETURNS

皆さん、こんにちは。さて、最近は文書のやりとりをメールで行うことが増えましたよね。とはいえ、メールでは送れない重要書類などは封書で出すことになります。で、この封書。字が雑なのは論外として、マナーが欠けていれば、書類の信ぴょう性も(あなたの信用も!?)疑われかねません。今回の「消防士の品格」を参考にいただければ、後は不足ない金額の切手を貼って(これ案外大事!)自信をもって投函しましょう!

第8回『封書の書き方のマナー』

ポイント ビジネスでの基本は縦型封筒に縦書き。横書きは少しカジュアルなイメージです。まずは基本をマスターしましょう。



マイ・ネーム・イズ・オイルハウス!

本年4月の人事異動で高度専門教育訓練センター勤務となった油家(あぶらや)です。以前から消防士の品格RETURNSの大ファンでしたので、自分が出演できると知ったときは、舞い上がる気持ちを抑えることができませんでした(と、記載するように所長に命じられました)。

オンチュー!!

表面

切手

578-0966

大阪府東大阪市三島二丁目五番四十三号
高度専門ビル三階
株式会社OMFD研修事業部

稼部長
上田真治様

会社名・氏名

- ・アルファベットも縦書きにする
- ・部署名、肩書も省略しない
- ・会社名や部署名には「御中」、個人名には「様」を使う
- ・「御中」と「様」を併用しない

外脇付け

- ・外脇付けには「親展」「重要」「至急」「〇〇在中」などがある
- ・基本は赤字・赤枠ですが、青や黒も多くなっている
- ・左下を書く

住所

- ・住所は郵便番号から1字下げて書く
- ・建物名称も省略しない
- ・(株)や(有)ではなく、株式会社や有限会社と書く
- ・番地は漢数字で書く

日付

- ・封かん日を漢数字で書く

裏面

六月一日

550-8566

大阪府西區九条南二丁目十番五号
有限会社訓練センター
油家 優

親展

封締め

- ・「緘」「封」「ㄨ」などと書く
- ・「ㄨ」を「×(バツ)」と書くと大変失礼ですよ

ダメ! ぜったい

住所・会社名・氏名

- ・基本は中央に書きますが、左側に寄せても可
- ・中央に書く場合は、中心線の右に住所と会社名を、左に氏名を

今回は「封書の書き方のマナー」について紹介しました。いかがでしたでしょうか?横書きの場合は切手の位置が右側だったり数字表記が算用数字だったりするので注意してくださいね。以上、油家がお届けしました!

みなさんは部下育成やチームビルディングでお悩みではないでしょうか？
 このコーナーでは日常的に職場で人材育成に取り組むみなさん（リーダー）に部下育成方法や必要なスキル、人材育成に関する豆知識を紹介していきます。
 リーダーに必要なことは素質ではなく、学び続けること（アップデート）です！

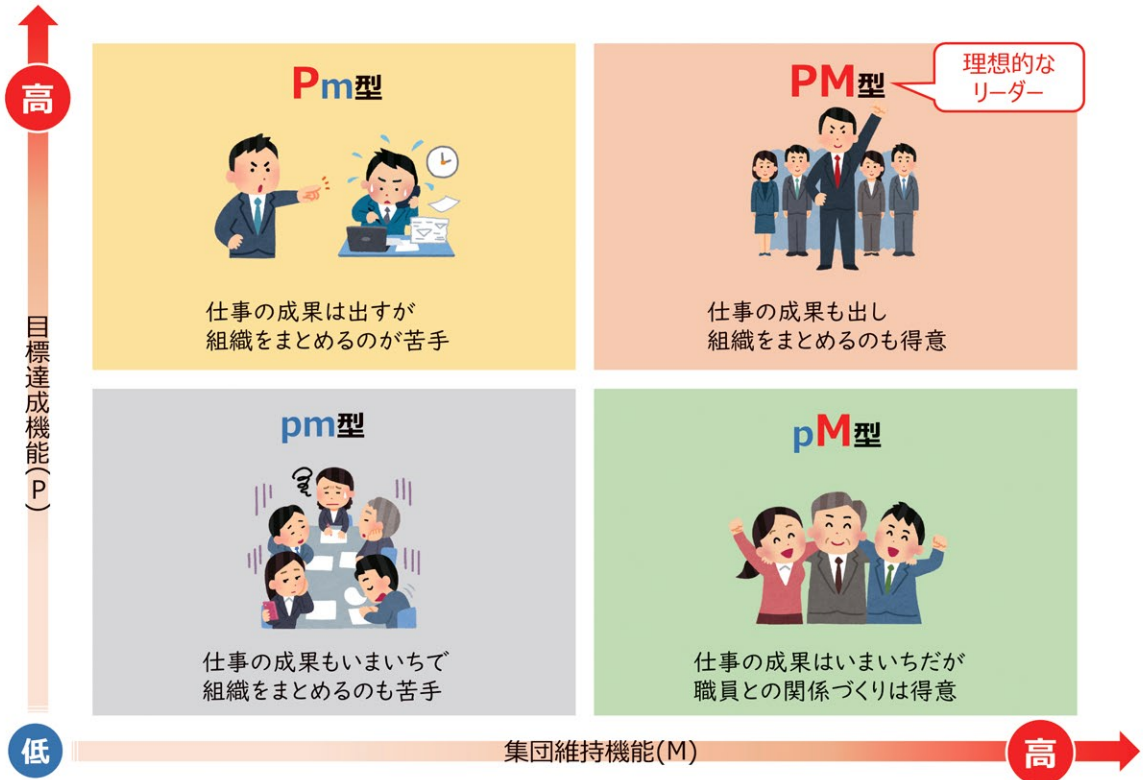
PM理論とは…

PM理論とは、**リーダーが取るべき行動に着目した行動理論**の1つで、リーダーシップ行動を、「**P**:目標達成機能」(Performance)を重視するか、「**M**:集団維持機能」(Maintenance)を重視するかという、「P機能」と「M機能」の2軸で定義するものです。

P機能 …成果を上げるために発揮されるリーダーシップ
 目標設定や計画立案、メンバーへの指示などによって目的達成、課題解決を図り、業績や生産性を高める機能

M機能 …企業や組織といった集団をまとめるために発揮されるリーダーシップ
 人間関係を良好に保ち、チームワークを維持・強化する機能

※リーダーとリーダーシップの違い (R5.5月号参照)



リーダーとして「とるべき行動」とは…

P機能を高める行動

自身のチームのメンバーがゴールへの意識を常に高く持てるよう、**繰り返しゴールや役割を伝える**、またゴールを達成するためにやるべきことを**かみ砕いて伝える**。

M機能を高める行動

メンバー一人ひとりに**日常的に声をかける**、メンバーから声をかけられたときは**手を止めて真剣に聞く**、**高圧的な態度にならないようにする**。

〔今月のつばやき〕

逆境は自分を
育んでくれるチャンス!

消防職員意見発表会

令和5年2月7日に開催された第70回消防職員意見発表会。こちらのコーナーでは、今大会で見事、最優秀、優秀賞を受賞した方の想いをご紹介します。

みなさんの今後の業務に役立つヒントや、人材育成に関することなど、たくさんの想いがつまっています。

今月は、優秀賞を受賞した鶴見消防署藤本消防士の「ファーストエイドと心肺蘇生法」のご紹介です！

優秀賞

ファーストエイドと心肺蘇生法



鶴見消防署（警防担当）

藤本 遥



皆さん、ファーストエイドという言葉を目にしたことはありますか？

心肺蘇生法という言葉は馴染みがありますが、ファーストエイドという言葉はあまり聞いたことがない、よくわからないという方も多いのではないのでしょうか？

ファーストエイドとは、「急なケガや病気になった人に対しての最初の行動」のことです。

「心肺機能停止傷病者」に対する市民等による迅速なファーストエイドや心肺蘇生法は、救命のために非常に重要なことです。

大阪市消防局の運営方針のひとつに「救命の連鎖の強化による救命率の向上」という項目があります。

『高齢化の進展等により全国的にも救急件数が増加傾向にある中、救命の連鎖の強化に市民や関係機関と共に取り組むことで心肺機能停止傷病者に

対する救命率を向上させる「市民が安心して暮らせるまち」をめざす。』を掲げています。

皆さんはもし今、自分の目の前で人が倒れてしまった時にかできますか？

大阪市内では、年間3,000人以上の市民が心停止を起こしています。

また、そのうち6割は心臓が原因の心停止で、倒れるところを目撃された心停止でも、救命率は約12パーセント程度にとどまっています。

心停止したら12パーセントの人しか助からない。

みなさんはこの数字をどう思われますか？

アメリカのシアトル市では、バイスタンダー（けが人や急病人が発生した場合にその場に居合わせた人）によるファーストエイドや心肺蘇生法の実施率が70パーセントを超え、救命率はなんと56パーセントをほこり、世界の救命都市と言われています。

その背景にはシアトル市の人口約70万人の約半数が「救命講習」を受講しているからです。

では、大阪市の救命講習受講率を今以上に増やし、救命率を上げるためにはどうしたら良いでしょうか。

大阪市消防局では、防火基準適合表示制度を行っていますが、この防適表示制度と同じように救急事案が発生した際に迅速な対応ができる施設を特に認定し、その旨を表示する制度を設けることにより事業所等における応急手当講習の受講を促進することに繋がると思います。

たとえば、事業所に勤務する人の3分の2以上が、救命講習を受講、修了した事業所を認定し、仮に「救急ステーション」と名付けた標章を交付することにより応急手当の普及啓発だけでなく、この「救急ステーション」がきっと救命の駆け込み寺となるはずですよ。

最近では公共施設や企業、病院などの多くにAEDが設置されるようになりましたが、依然として市民がAEDの設置場所を知ることは容易ではありません。

そこで、心肺停止事案の119番通報者に対して、発生場所に近いAEDの設置場所を指令センター員が案内してはどうでしょうか？

設置場所を知らずともAEDを使用することができることでしょ。

バイスタンダーとなった誰もが抵抗感なくファーストエイドや心肺蘇生法を実施する。

それが当たり前となる、『市民が安心して暮らせるまち大阪』

最後に皆さんに質問です。

『大切なひとが倒れた時、あなたならどうしますか？』

藤本消防士に一問一答

Q：今回の意見発表会に出場するにあたり、なぜこのテーマにしようと思いましたか。

バイスタンダーによるファーストエイドや心肺蘇生法の実施率を向上させ、1人でも多くの市民を救いたい、助かる命を助けたいと思ったからです。

Q：救命講習において、心肺蘇生法等を市民の方に伝える際、心がけていることはありますか。

1番は市民の方に分かりやすく、興味を持ってもらえるように心がけています。

また、実際目の前で人が倒れた時、動揺し戸惑うと思いますが1人でも多くの命が助かるように、積極的に心肺蘇生法を行ってもらえるよう勇気を持って行動することが1番大切だと伝えています。



Q：これまで先輩から教えてもらった言葉で印象に残っていることはありますか。

「現状維持は衰退」という言葉です。現状に満足することなく、1日1つでも知識や技術を身に付けることが大切であると教わりました。とても印象に残っています。

Q：「救急ステーション」を考案するにあたり、協力してくれた職員の方はいましたか。

所属の先輩、上司が意見を下さり、協力して下さいました。

Q：最後に、優秀賞を受賞されて一言お願いします。

周囲の方々の協力や応援が力になり、また度胸が少しつきました。本当にありがとうございました。

これからも消防職員として日々の業務で様々なことを学び、考え、成長していきたいです。

アニマル環状線

～我が家の癒しをおすそ分け～

子供たちからの「毎日散歩行きます・ちゃんと世話します詐欺」に遭い、トイプードルの男の子「茶々丸」が我が家にやって来たのは今から約3年前のことです。

茶々丸は、甘えん坊で人懐っこく、特に家族の中では長女にベッタリです。しかし、長女は冒頭の詐欺を決行した詐欺師集団（他のメンバーは長男と次女）の主犯格なのですが、散歩も世話もしない長女に茶々丸がベッタリなことには納得がいきません。理由はおそらく、私や妻は茶々丸がイタズラをした際に叱ることがあるので、自分を叱ることのない長女が自分にとって1番害のない安全な存在と学習した



ためでしょう。私はあえて憎まれ役を買って出ているのに、その関係性はないだろうと少しヤキモキしています。

ですが、子供たちがいないときは、しれっと私の傍に身を寄せてくることも多く、そんな姿を見つとつい顔をモフモフして癒されてしまいます。今では当たり前のように傍にいる茶々丸ですが、自然と家族に癒しを与え、岩本家にとってかけがえのない存在となっています。



港消防署 岩本 雅貴

We are rookies!

W e a r e R o o k i e s !

第113回 初任教育 実科査閲 修業式



令和5年3月28日(火)桜の開花とともに、第113回 初任教育生が大きな一歩を踏み出しました。入校当初の不安な表情はなくなり、自信に満ち溢れた表情に変わっていた教育生たち。各所属に配属されてからの活躍を心より期待しています。

～修業生答辞より～

私達は、昨年10月、期待と不安を胸にこの伝統ある大阪府立消防学校に入校しました。以来、6ヶ月間にわたる初任教育の過程において、教官方から厳しくも愛のあるご指導の下、人として消防人としてあるべき姿勢を学ばせていただきました。

依然として新型コロナウイルスが猛威を振るっている中での入校となり、2ヶ月が経過した頃には、消防学校内でも新型コロナウイルスに加え、インフルエンザまでもが蔓延しました。第112回初任教育に引き続き、通学制になるのではないかと不安を感じておりました。

しかし、このような状況でも教官方が感染防止に尽力くださったことにより修業まで寮生活を送ることができました。

また、「消防士としてだけでなく、人として良い人格を形成していきましょう」と激励してくださったことがとても印象深く残っています。

私たちは、この猛威に立ち向かい、日々、同期生と切磋琢磨し、ひたむきに努力を重ねた結果124名で無事に修業の日を迎えることができました。

これもひとえに学校長、教頭を始め教官方の熱意あるご指導のお陰と、初任教育生一同深く感謝しております。

この6ヶ月で学んだ知識、技術、忍耐力を持ってこれからの消防業務に励んで参ります。

各所属で124名全員が全力で消防業務にあたり、今後もより一層、精進して参ることを御誓い申し上げます。

令和5年3月28日

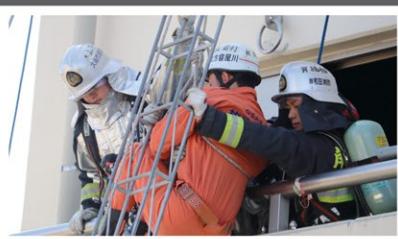
大阪府立消防学校 第113回初任教育 総代
枚方寝屋川消防組合消防本部 消防士 寺本 拓矢



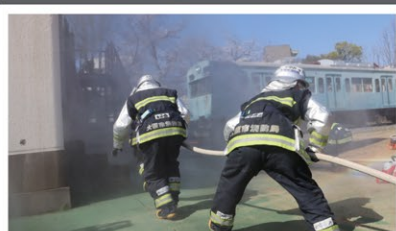
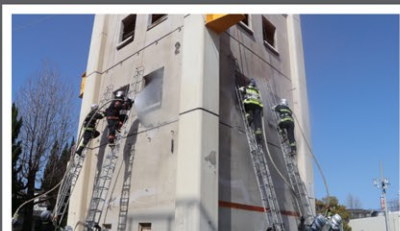
実科査閲(救急訓練)



実科査閲(ロープ訓練)



実科査閲(ポンプ訓練)





河内長野市消防本部 令和4年度救急救命技術練成会を 実施しました

河内長野市消防本部では令和5年3月3日(金)消防署内において、国立病院機構大阪南医療センターより医師を招き、救急救命技術練成会を開催しました。

近年、新型コロナウイルスの影響により、集合型の研修会を中止しておりましたが、今回3年ぶりに開催することが出来ました。

この練成会では、救急現場を想定したブラインド型シミュレーション訓練を分隊ごとに行い、その結果を点数化や順位付けすることなく、「検討会方式」として実施したところ、参加者全員が知識や技術を共有することが出来ました。

特に今回の練成会は、若手救急隊の知識や技術の向上、経験年数の浅い救急隊長のリーダーシップ能力の成長を確認することができ、日頃の訓練成果が見えたとても良いものとなりました。

今後もこのような研修会を積極的に行うことで、隊の連携や個々の技術を強化するとともに、災害活動能力の向上に努めてまいります。



高槻市消防本部 倉庫火災の予防と対策 ～倉庫火災対策セミナーを実施～

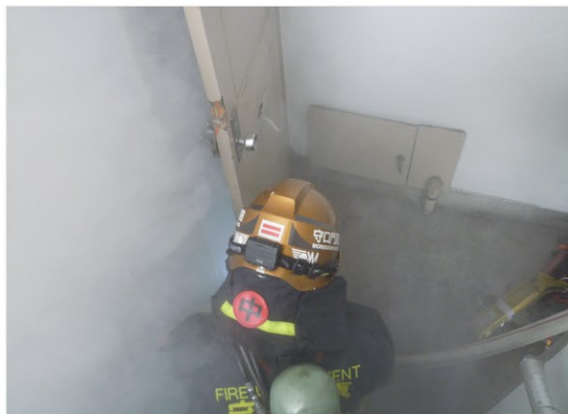
高槻市消防本部では春季全国火災予防運動の一環として、令和5年3月2日(木)に倉庫火災対策セミナーを実施しました。

これは近年、各地で倉庫における大規模な火災が相次いで発生していることから、類似火災の予防を呼び掛けるとともに、火災発生時の初動対応能力向上を目的に実施したものです。

セミナーは市内に大規模な倉庫を保有、管理する事業所を対象に行い、24事業所の40名が参加し、倉庫における火災予防や、火災発生時の初動対応について、講義と実技を受講していただきました。

講義では、過去の大規模倉庫火災に発展してしまった事例から、いかに火災発生初期の屋内消火栓を用いた消火活動や迅速な119番通報が重要であることを伝えました。

実技では、1号消火栓及び易操作性1号消火栓を用いたホース延長や放水訓練、消防指令センターの見学及び119番通報訓練などを実施し、参加者からは「屋内消火栓の取扱いに自信がついた」との声などが聞かれました。



守口市門真市消防組合消防本部 ブラインド型火災防御訓練の実施

当消防組合では、令和5年3月8日（水）から3月10日（金）までの3日間、解体予定である府営団地を使用し、ポンプ車等4台が参加する耐火建築物火災を想定したブラインド型の火災防御訓練を実施しました。若年層の経験不足が懸念されている中、「ブラインド型」にこだわる訓練を多く取り入れ、指揮命令系統の確立、臨機な活動及び情報共有の徹底を図ることを精力的に行っています。

活動終了後のフィードバックでは、吸気排気の設定等、耐火建築物火災への基本戦術を再確認しました。スモークマシン等を使用したことにより、実火災に近い形で実施できたため、隊員からも多くの反省点と大隊活動における改善点等、課題を絞り出すことができたと感じています。

当消防組合は「火災による死者ゼロ」をスローガンとし、各地で発生している特殊な火災等（ガソリンを用いた放火等）、様々な災害に即時対応できるよう新たな訓練企画に力を注いで参ります。



貝塚市消防本部 災害対応特殊消防ポンプ自動車の更新

令和4年度に災害対応特殊消防ポンプ自動車を更新しました。

新車両は圧縮泡消火装置を備え、高い冷却効果と窒息消火による効率的な消火に加え、水損防止や再着火防止等のメリットが期待できる車両となっております。

また搭載のポンプ装置がコンパクトになり車両後部に収納スペースを確保し、緊急消防援助隊の災害派遣時に必要な資機材や隊員の装備品等の収納が可能となり、またキャビン内をハイルーフにすることで天井部に感染防護衣やPA連携活動時の資機材等が収納できるようになりました。

その他、緊急走行時や夜間における消防活動の安全性の向上と装備の長寿命化を図るため赤色回転灯や車幅灯、作業灯をLED化するとともに、ホースカー及び3連梯子は昇降装置を備え隊員の負担軽減を図りました。

今後、年々多様化する各種災害に即時対応できるよう新車両を有効に活用し、市民の安全安心に努めてまいります。

令和4年の火災状況について

予防課 (調査鑑識)

1 火災件数

令和4年の火災にかかる統計数値が確定し、図1のとおり火災件数は643件であった。
 令和元年から令和3年までは減少傾向が続いていたものの、令和4年は47件の増加となった。
 令和3年は新型コロナウイルス感染防止のために行動制限が取られていたが、昨年は特に大きな行動制限等がなかったことが火災件数の増加した要因に大きく関係したものと考えられる。

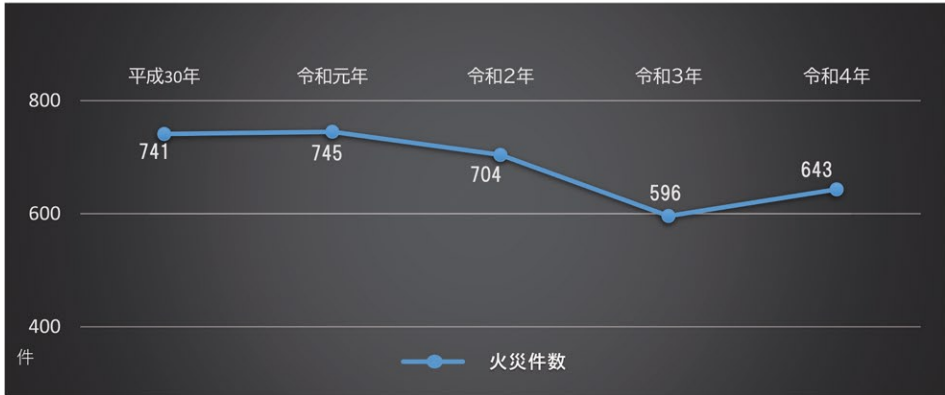


図1 火災件数

2 出火原因

出火原因については図2のとおりで、上位をみると、1位は「たばこ」、2位は「放火」、3位が「電気製品」、4位は「電気配線類」、5位が「天ぷら油」であった。

令和4年では、平成26年から3位であった「電気配線類」に変わり「電気製品」が3位となった。「電気製品」の件数の増加は68件中、「リチウムイオンバッテリー」が起因するものが23件計上されており、近年の電気製品火災増加の要因となっている。

また、「たばこ」については、近年若干の減少傾向がみられているなか令和4年は増加がみられた。一方で「放火」に関しては急激に減少している。これについては、放火防止に関する施策が確実に効果を上げているとともに防犯カメラの設置台数増加も関係していると考えられる。

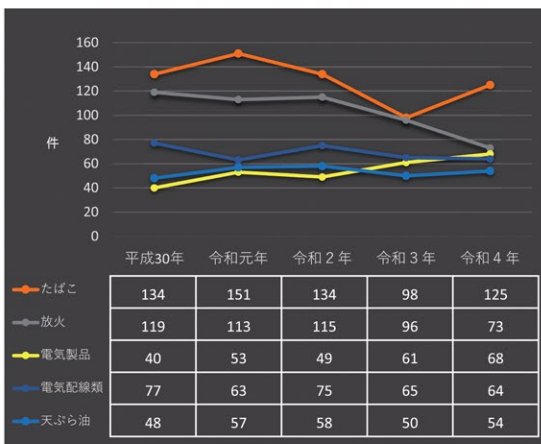


図2 原因別火災状況

原因	令和4年		令和3年		比較(A-B)
	件数(A)	比率	件数(B)	比率	
たばこ	125	19.5%	98	16.4%	27
放火	73	11.4%	96	16.2%	-23
電気製品	68	10.6%	61	10.2%	7
電気配線類	64	10.0%	65	10.9%	-1
天ぷら油	54	8.4%	50	8.4%	4
ガス	46	7.2%	38	6.4%	8
自動車等(放火除く)	24	3.7%	16	2.7%	8
電気ストーブ	24	3.7%	14	2.3%	10
溶接(断)機	15	2.3%	6	1.0%	9
ライター	14	2.2%	16	2.7%	-2
ロソク	11	1.7%	9	1.5%	2
自然発火	8	1.2%	10	1.7%	-2
電気こんろ	7	1.1%	5	0.8%	2
火遊び	3	0.5%	5	0.8%	-2
コンデンサ	3	0.5%	3	0.5%	0
ストーブ(電気以外)	2	0.3%	7	1.2%	-5
たき火	1	0.2%	1	0.2%	0
その他	56	8.7%	53	8.9%	3
不明	45	7.0%	43	7.2%	2
合計	643	100.0%	596	100.0%	47

※比率については、小数点第二位を四捨五入しているため合計等が一致しない場合がある。

表1 令和4年原因別火災状況

3 焼損面積及び損害額

令和4年中の焼損面積は、4,763㎡で令和3年中の42,792㎡と比較し約38,000㎡の減少であった。また損害額も5億671万8千円で前年の247億2,324万円より約242億円の減少である。(令和3年中の焼損面積、損害額は此花区倉庫火災の35,071㎡、241億6,966万4千円を含む)なお、焼損面積の4,763㎡は過去最小値であった平成27年の4,802㎡を下回り、自治体消防発足以来の最小値である。

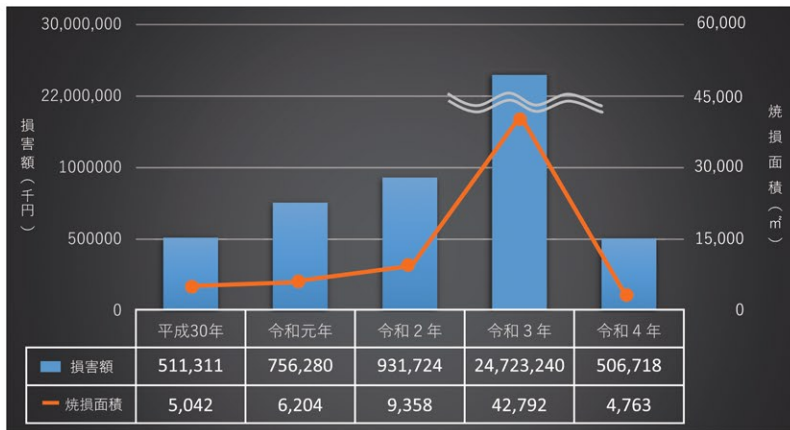


図3 焼損面積と損害額の状況

4 火災による死者

令和4年中の火災による死者数は、19人(放火自殺者を除く)であり、19人全てが住宅火災による死者であった。これは令和3年中の39人(北区ビル火災での死者24人を含む)と比較して20人減少し、過去5年間でみると最小値であった。

65歳以上の火災による死者数でみると令和4年中は、16人(放火自殺者を除く)であり、令和3年中の12人と比較して増加している。このことから高齢者に対する住まいの防火・防災診断や介護事業者等に対する研修など、効果的な住宅防火に関する予防啓発を推進していくことが重要であると考えられる。

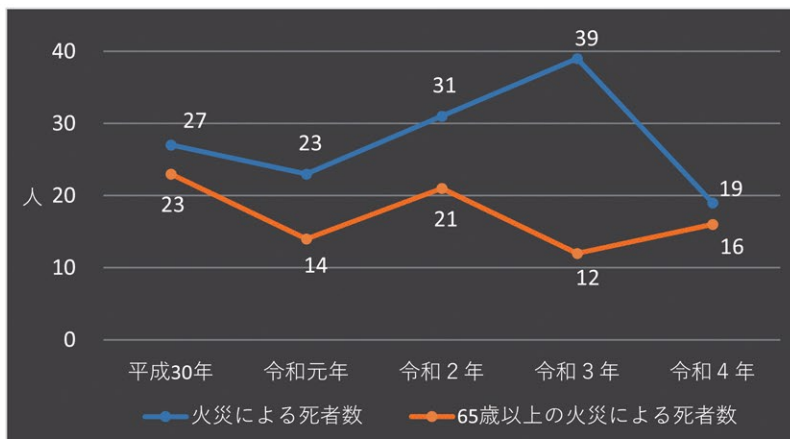


図4 火災による死者の状況

5 おわりに

一人でも多くの火災による被害者を防ぐためには、消防職員が火災の状況を知り、それに応じた注意喚起を行っていくことが効果的であると考えられる。また、火災の死者に占める高齢者の割合は依然高いことから、引き続き高齢者の安全対策を主眼とした消防行政を推進していかなければならない。

本稿が今後の更なる火災件数の減少につながり、火災予防啓発の一助となれば幸いです。



救急安心センターおおさか だより

救急安心センターおおさか(以下「安心センター」)は、大阪府内の住民の方を対象に、突然の病気やケガで「救急車を呼んだほうがいいのか?」「今すぐ病院に行くべきかどうか?」「近くの救急病院はどこか?」「応急手当の方法は?」など困ったときに、看護師が医師の支援体制のもと、救急医療相談や症状に応じた病院案内を24時間・365日対応する救急電話相談窓口です。

病院案内について

今回は安心センターの病院案内についてご紹介します。大阪府救急・災害医療情報システムの医療端末機を設置している府内の救急病院が各々診察可能な診療科目を入力し、その情報を安心センターが取得しご案内しております。救急病院をご案内する際、このようなことも起こります。

「先程安心センターから内科の病院を3つ案内してもらい電話したが全て断られた」

「先程安心センターから案内してもらった病院へ電話をかけたが繋がらない」

救急病院は救急車で搬送された人だけでなく自家用車等で病院へ来られた人も受け入れており、時々刻々と病院内の状況が変化しております。そのため、病院を受診される際は必ず事前にお問い合わせいただけますようお願いいたします。もし、上記のようなことがありましたら安心センターは大阪府下全域の病院情報を持ち合わせておりますので、大変お手数ですが再度お電話ください。



救急車を呼ぶ? 病院へ行く?

こんなときは「救急安心センターおおさか」へ

#7119

24時間 365日 対応
速やかに対応 119番へ

救急安心センターおおさか運営委員会



今月の

推しの一枚

令和5年4月23日(日)『大阪市子どもカーニバル2023』が大阪城公園で行われ、たくさん子どもたちが来てくれました!!



落語

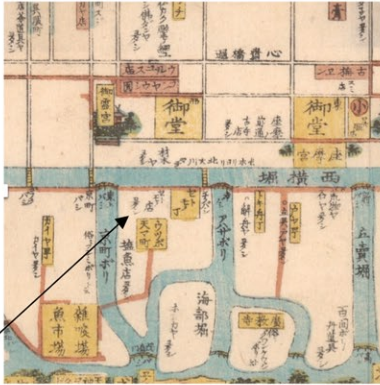
DE

火の用心

今月のお噺 『壺算』



皆さん、こんにちは、そなえ亭恐妻です。今月も、どうぞお付き合いを願います。今回ご紹介するのは「壺算」というお噺です。舞台となるのは瀬戸物町。現在の西区阿波座一丁目から立売堀一丁目のあたりを瀬戸物町と言ったそう、かつては200以上の瀬戸物商が軒を並べていたそうなんです。今では数件ほど営業をなさっているお店が点在しているといった感じですが、それでも、立ち寄ったお店では皿や小鉢、湯呑なんか所狭しと並べられていますので、ノスタルジーを感じつつ訪れてみてはいかがでしょうか。



*江戸時代天保年間に発行された古地図「浪華名所獨案内」には、「セトモノ丁 セトモノ店多シ」との記載があります。「浪華名所獨案内」をご覧になりたい方はStrolyの公開地図が便利です。

https://stroly.com/viewer/_0P_Rumsey55020sakai830_jhm000538a?room=stroly



*火防陶器神社 中央区久太郎町4丁目。祭神は、大陶祇(おおすえつち)神、迦具牟(かぐつち)神。創建当初は西区靱南通1丁目にあったが、明治の終わり市電敷設の道路拡張のため移され、坐摩神社の境内に建立された。火防陶器神社の左右の燈籠は有田焼できているそうで、他にも拝殿に各地の陶芸作家が奉納した飾皿が飾られていたり、茶椀供養後に再利用したタイルが境内の歩道に使われていたり、なかなかの観光スポットです。Osaka Metro御堂筋線・四ツ橋線・中央線「本町駅」15番出口・21番出口より徒歩3分。



さて、お噺の方は、一荷入りの水壺が割れたので二荷入りに買い替えたいが、主人公のご亭主は買い物手が下駄を履き、買手は買手と連れもって瀬戸物町へとやって来ます。飛び込んだお店の番頭に一荷入りの壺の値段を尋ねると、「軒並みはずっと同商売やさかい、朝

商いのこっちゃやさかい、あんさん方のこっちゃやさかい、せえぜえ勉強して、うーんと安して、ドンと負けたところが、三円五十銭が一文もまかりまへん」と言われてしまいましたが、買手物上手の徳さんには算段があるよう



ところで、中央区久太郎町4丁目にある国内有数の古社である坐摩神社(いかりじんじや、通称さまじんじや)の境内には、火防(ひぶせ)陶器神社が建立されていますが、昔は陶器を運搬する際の緩衝材として藁を使っていたので、藁は燃えやすいため火災を恐れた瀬戸物商が守護神として祀ったのが始まりだそうです。

プチ上方言葉講座

「どんならん」

【意味】

どうしようもない・始末におえないなどどうにもならん⇒どんならん

【使用例】

こんだけ言うても分からんて、どんならんな。



6月はジューン・ブライドという言葉で知られているように結婚シーズンとして有名ですね。今月の消防落語は、消防職員の結婚披露宴ではおなじみの寸劇を落語にしつらえた演目「愛の炎」です。大阪市消防局公式YouTubeには、そなえ亭震災さんによる高座の音源をアップしています。



住友電気工業株式会社 大阪製作所

生み出しておられます。此花区自衛消防協議会では長きにわたり協議会役員を務めて頂いており、消防操法競技会



住友電気工業株式会社大阪製作所は、1897年に大阪で創業した住友電工の中で最も古い歴史と伝統を持つ製作所であり、277,000㎡の広大な敷地内において、電線・エネルギー関連製品やシステム製品の製造に加え、研究開発部門の拠点として新規事業を次々と

や消防体験教室等の協議会事業にも積極的に参加されています。社内でも自衛消防隊18部隊を編成し年2回の共同防災合同訓練を含む年間20回の消防訓練を自主的に実施し、自主防災力向上及び当協議会の運営・発展にご尽力頂いております。

自衛消防隊紹介

自衛消防隊長
高村 伸栄

住友電工では、万一の火災・災害に備え、防火・防災能力のレベルアップに取り組んでおります。消防体験教室にも参加させていただき、貴重な防火知識を習得することができました。



女性防火クラブだより

東淀川区

令和4年秋の火災予防運動に伴い、管内の大規模商業施設「かみしんプラザ（大隅1丁目6番）」において、防火防災についての広報活動を実施しました。この日は女性防火クラブだけでなく、東淀川警察署と東淀川区役所からもご参加をいただき、まさに官民一体となつての取り組みとなりました。

東淀川区区内における火災や事故等の発生件数を1件でも減らしたい、特に高齢者の方々が被害に遭うことが多い現状を何とか改善したいという強い思いを胸に、区民の皆様が熱心に呼びかけをおこないました。これまで新型コロナウイルス感染症が流行する中、なかなか思うような活動が実施



できない状況が続きましたが、今後この感染症が収束すれば、女性防火クラブはコロナ以前と同様に手と手を携えて他の地域団体や公共団体ともしっかりと連携し、市民のみならずが安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」を目指し、様々な活動に取り組んでいきたいと思えます。

表彰

令和5年3月22日付け

火災現場における

救助活動(敏動章)

西成消防署 1部西成救助隊
消防司令補 和倉 伸
消防士長 嵯峨 慶彦
消防士長 福岩 佑喜
消防士長 山川 秀平

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、現場到着時、火元建物3階窓に黒煙に煽られている要救助者を発見し、速やかに三連梯子を架梯。早期に要救助者に対しレスクマスタを着装し、呼吸管理を実施するとともに、海道指定消火隊及び阿倍野特別救助隊と協力し、南面のバルコニーからかかえ救助にて地上まで安全に救出した功績による。

火災現場における

救助活動(敏動章)

西成消防署 1部海道指定消火隊
消防司令補 上嶋 美久
消防士長 谷口 隆常
消防士 井本 大雅
消防士 宮川 大雅

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、現場到着時、先着の西成救助隊(以下、「西成R」という。)が火元建物3階の要救助者の救出にあたっており、自隊の活動方面には延焼のおそれがあったことから救助活動に移行。屋内階段を使用し2階へ至ると南面バルコニーから建物に備え付けられていたタラップを使用し3階へ到達。室内より要救助者を当該バルコニーへ誘導し、西成Rと協力してかかえ救助にて地上まで安全に救出した功績による。

火災現場における

救助活動(敏動章)

阿倍野消防署 1部阿倍野特別救助隊
消防司令補 井内 雅也
消防士長 京地 吉明
消防士長 小林 大地
消防士長 山口 晟馬

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において

て、現場到着時、先着の西成救助隊(以下、「西成R」という。)が火元建物3階の要救助者の救出にあたっており、西成Rの活動補助と室内からの要救助者アプローチの二手に別れ、活動を実施。西成Rと協力して海道指定消火隊が要救助者を誘導した3階ベランダに2梯目の三連梯子を架梯し、西成Rと協力してかかえ救助にて地上まで安全に救出した功績による。

火災現場における

救助活動(敏動章)

西成消防署 1部海道第1救急隊
消防司令補 柏井謙次郎
消防士長 久保 俊祐
消防士長 藤井 大輔

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において最先着で現場に到着後、火元東側建物からの避難者に避難誘導を促すとともに、火元建物3階の窓に黒煙に煽られている要救助者を発見。ただちに屋内階段より上階からの避難者の避難誘導を促しながら3階へ向かうも、濃煙熱気のため当該室へ至ることはできなかつたことから、2階から3階に至る階段の途中で発見した自力歩行が困難な要救助者1名をかかえ搬送にて迅速に救出した功績による。

救急活動(賞与)

西成消防署 1部海道第2救急隊
消防司令補 宮本 隆
消防士長 久保 俊祐
消防士 宮川 大雅

令和4年9月22日、浪速区の店舗で発生した70代男性の心肺停止事案において、現場到着後、直ちに観察を行いCPAであることを確認。すぐさまインハレター付きBVMを用いたCPRを行うとともに、除細動パッドを装着。解析を行うと心室細動を認めため時期を逸することなく除細動を実施。また、通報者より心肺停止時間が短時間であったことを聴取したため、速やかに特定行為の指示を受け、静脈路確保及び薬剤投与を実施。併せて確実な換気を行うため、LTSによる気管挿管を行うい、絶え間なく質の高いCPRを継続して実施し搬送を開始した。搬送中の観察時に総頸動脈に脈拍の触知を認め、その後、あえぎ呼吸が出現したことから人工呼吸と状態管理を適切に行い医師に引き継いだもので、早期の除細動と高度な救命処置を迅速かつ的確に実施し傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

救急活動(賞与)

警防部司令課 1部指令管制
消防士長 橋口 智史

令和4年10月14日、旭区役所で発生した救急事案において、通報内容から心肺停止事案であることを判断し、通報者から冷静に必要な情報を聴取し、自動音声指令機能により救急隊及び救命連携活動隊を出場させるとともに、AEDを活用した心肺蘇生法の実施を的確に指示。これにより、救急隊が到着するまでに効果的な胸骨圧迫および除細動を実施させ、傷病者の心肺機能回復に寄与した功績による。

救急活動(賞与)

福島消防署 2部上福島小型タンク小隊
消防司令 高津 義広
消防司令補 嘉本 真士
消防士長 北田 一馬
消防士長 藤原 優作

令和4年11月24日、福島区の共同住宅で発生した60代女性の心肺停止事案において、現場到着後直ちに観察を行いCPAであることを確認。すぐさま胸骨圧迫の実施及び除細動パッドを装着し解析を行うと、除細動適応の音声指示があったため時期を逸することなく

除細動を実施し、胸骨圧迫の継続と併せて家人から情報を聴取。救急隊到着後、情報提供を行うと共に、救急隊の指示により胸骨圧迫の継続及び救急隊の器具を用いた気道確保及び除細動の補助を実施したところ、搬出前に自己心拍再開を認められた。また、迅速な車内収容に協力し、搬出動線の確保と安全な傷病者の搬出、救急資器材搬送など救急活動に協力したもので、早期の除細動と絶え間なく質の高い CPR を実施し救急隊に引継いだことにより傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

救急活動(賞与)

福島消防署 2部福島救急隊
消防司令 面川 弘次
消防士長 瀬尾 和夫
消防士 緑川 法恵

令和4年11月24日、福島区の共同住宅で発生した60代女性の心肺停止事案において、現場到着後、直ちに観察を行いCPAであることを確認。すぐさまインハレター付きBVMを用いた CPR を行うとともに、除細動パッドを装着し解析を行うと心室細動を認めため、時期を逸することなく除細動を実施。また、通報者より心肺停止時間が短時間であったことを聴取したため、速やかに特定行為の指示を受け、ビデオ喉頭鏡を用い

た気管挿管による気道確保を実施し、併せて絶え間なく質の高い CPR を継続した。その後のリズムチェック時に総頸動脈及び橈骨動脈にて脈拍の触知を認めため人工呼吸のみ継続し、上福島小型タンク小隊と協力して車内収容、速やかに搬送を開始したところ、病院到着前に自発呼吸が出現したものであり、早期の除細動と高度な救命処置を迅速かつ的確に実施し傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

救急活動(賞与)

阿倍野消防署 1部阿倍野小型タンク小隊
消防司令補 安藤真二郎
消防司令補 赤松 宏一
消防士長 畠山 佳大
消防士 榊井 優希

令和4年12月24日、阿倍野区の自宅で発生した2歳男児の心肺停止事案において、現場到着後、直ちに観察を行いCPAであることを確認。傷病者が気管切開による気管切開カニューレを装着しており、直ちにインハレター付きBVMをカニューレのコネクタ部に直接結合し換気を行ったところ、送気に抵抗を感じたことから、カニューレ内に分泌物等が詰まっている可能性があると判断。傷病者が普段使用している吸引器の有無

を父親に確認するとともに、吸引器を使用し分泌物を除去するよう助言を行ったところ、カニューレ内の分泌物を吸引することに成功。その後、救急隊到着まで絶え間なく質の高い CPR を継続して行った結果、救急隊到着までに心肺機能が回復。後着の西成第1救急隊観察時には体動を認められたもので、早期に気管内異物を除去し、質の高い CPR を継続し、迅速な活動の心がけた結果、現場にて心肺機能を回復させ、傷病者の救命に大きく貢献した功績による。

指揮班としての活動(賞与)

西成消防署 1部 西成指揮班
消防司令 納谷 雅之
消防司令補 船寄 和博

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、現場到着時、火元建物3階窓に黒煙に煽られている要救助者を発見し、警防本部へ即報するとともに救助中隊を要請。また、海道第1救急隊が要救助者を救出していたことから救急隊の増隊も併せて要請。建物状況を早期に把握し、消火活動中の各隊に対し要救助者の救出を最優先とした活動を徹底させるなど、災害情報や地域の特性を早期に掌握し、情報担当、第一指揮班及び救助中隊長との連携を密にし適切に活動情報を整理し

たほか、消防部隊を積極的かつ有効に活用した指揮活動を執ったことで被害の拡大を最小限に抑えた功績による。

指揮班としての活動(賞与)

西成消防署 1部西成梯子小隊
消防司令 原田 勝利
消防士長 東内 拓弥

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、西成梯子小隊は現場状況より梯子車の使用は不可と判断し、西成指揮班の補助として、指揮本部長及び指揮班の補助を行うこととした。隊員は延焼危険の把握と火元建物及び東側隣接建物の居室数の把握、関係者からの聞き込みを行い、隊長は要救助者の救出指揮の補助と情報収集を実施。また、方面隊、救助中隊その他の小隊との連携を密にし積極的に情報の整理を行うなど、効果的な消火活動及び救助活動の展開に寄与し、被害を最小限に抑えた功績による。

指揮班としての活動(賞与)

阿倍野消防署 1部阿倍野小型タンク小隊
消防司令 吉橋 龍二
消防士長 角野 晃平
消防士 大西 佑征
消防士 渡久地 永遠

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、阿倍野小型タンク小隊は第一指揮班として出場。現場到着後、背面の燃焼状況を確認し指揮本部へ即報。その後、火元建物3階で前進指揮を行うとともに、3階要救助者の救出活動状況を鑑み、当該階で活動していた海道小型タンク小隊に対し一時停水を指示。要救助者救出完了後、消火活動及び人命検索活動の再開を指示し、燃焼状況及び検索状況等の情報を指揮本部と共有した。また、指揮本部の指揮班員とともに1階の要救助者をかかえ搬送にて救出するなど、要救助者が多数発生している状況の中、他隊と緊密に連携し指揮及び安全管理を行ったほか、時期を逸することなく要救助者の救出を行い、被害の拡大を最小限に抑えた功績による。

任務別中隊長としての活動(賞与)

浪速消防署 1部浪速救助隊
消防司令 堂本 昌裕
消防司令補 吉川 将史
消防士長 垣崎 崇裕
消防士 石塚 聖

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、浪速救助隊は救助中隊長とし

て出場。現場到着後、速やかに第一出場の救助隊2隊を自隊の指揮下へ編成するとともに、他の救助隊に対し情報収集及び火元建物と類焼建物の検索箇所を適切に指示し、現場到着から15分で火元建物19室、東側隣接建物16室のすべての部屋と共用部分の検索作業を完了させ、他に要救助者がいないことを確認した。また、検索作業終了後、直ちに面確作業に移行し、西成警察、西成指揮班及び救急中隊と情報共有を図り、各隊の要救助者の救出状況を把握したことで、正確な面確状況を把握したもので、消防部隊を積極的かつ有効に活用した指揮活動を執ったことで被害の拡大を最小限に抑えた功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

西成消防署 1部西成小型タンク小隊
消防司令補 野木 伸悟
消防士長 松本 健
消防士長 古井 凌平
消防士 畑崎 達哉

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、西成小型タンク小隊は中継隊として出場。現場到着後、速やかに中継送水を実施。その後、直近隊の恵美須小型タンク小隊に分岐相掛りを行い、東側隣接建物の4

階部分の検索活動を実施するとともに、隊員1名を西成救助隊長の指揮下に加え、救助活動を実施。4階への延焼が広がり、内廊下が濃煙熱気に包まれるなか、面体を着装し検索活動を実施。要救助者救出完了後には、速やかに4階の火勢を制圧するなど、冷静に状況を判断し積極的に屋内進入したことで、東側隣接建物への延焼を最小限に阻止した功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

西成消防署 1部海道小型タンク小隊
消防司令補 溝川 一行
消防士長 井ノ口 哲悠
消防士 小林 耕太
消防士 稲井 雄翔

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、海道小型タンク小隊は西面防ぎよを任務として出場。現場到着後、火元建物3階部分から激しく黒煙が噴出しており、延焼阻止を主とする活動を実施。速やかに火元建物の3階へホース延長を実施し、3階北側トイレ内の検索活動を行うとともに、4階へ延焼するおそれがあったため、要救助者の救出活動に配慮しながら3階通路天井部分へ放水し、延焼阻止を実施した。要救助者救出完了後は速やかに面体を着装し、阿倍野特別

救助隊と協力しながら各燃焼室の消火及び検索活動を実施するなど、冷静に状況を判断し、積極的に屋内進入したことで、主火力の制圧及び延焼阻止を図り、被害の拡大を最小限に抑えた功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

西成消防署

1部津守小型タンク小隊
消防司令 大島 一志
消防士長 宇埜 修史
消防士 三浦 徹朗
消防士 林 将輝

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、津守小型タンク小隊は東面防ぎよを任務として出場。現場到着後、先着消火隊が火元東側隣接建物へ進入し活動を開始していたことから、火元建物と東側隣接建物の間の延焼阻止を実施するため、筒先配備を行い、当該間隙より火炎が噴出していることを確認したため、火元建物3階の要救助者救出活動に配慮しながら延焼阻止を実施した。また、西成救助隊が要救助者をかかえ救助にて地上まで救出する際の救出協力や救急隊の観察協力、搬出導線の確保を実施するなど、積極的に他隊とも連携を行い、被害の拡大を最小限に抑えた功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

浪速消防署

1部恵美須小型タンク小隊
消防司令 平田 雄司
消防士長 西出栄一郎
消防士 小林 翔平
消防士 松尾 司総

令和5年1月26日、西成区の共同住宅で発生した火災現場において、恵美須小型タンク小隊は直近隊として出場。火元建物南側に直近部署後、火元東側建物南面の3階ベランダより激しく黒煙が噴出していることを確認。東側隣接建物の1階玄関扉より屋内進入し、3階廊下部分の雑品と3階の北側から2番目の室内全体に燃焼を認めたため消火活動を実施した。その後、要救助者救出に伴い一時停水するも、要救助者救出後には速やかに消火活動を再開。主火力の制圧及び延焼阻止を図り、被害の拡大を最小限に抑えた功績による。

火災防ぎよ活動(賞与)

浪速消防署

1部浪速出張所小型タンク小隊
消防司令 田中 真巳
消防士長 氏田 誠
消防士 大石 義明
消防士 新井 亮輝

令和5年1月26日、西成区の共

同住宅で発生した火災現場において、浪速出張所小型タンク小隊は北面防ぎよを任務として出場。現場到着後、火元建物3階東面より激しく火炎が噴出していたことから、東側隣接建物の2階から3階の踊り場で延焼阻止活動を実施。その後4階へ転進し、各室内の延焼状況や逃げ遅れの有無の確認、他小隊への筒先誘導を行ったもの。また、方面隊から火元建物4階への転進指示があったため、他小隊にて既に延長されていたホースと筒先を活用し筒先警戒を実施するなど、各隊と連携を図り、積極的に移動転進を行い、延焼拡大を最小限に抑えた功績による。

非番日等における

救急活動(賞与)

西消防署
消防司令補 山内 善章
1部警防担当

令和5年2月26日、大阪マラソンに参加していた50代男性の心肺停止事案に対し、メディカルランナーとして参加していた当該職員は、路上に退避していく傷病者を発見し声かけを行うも、傷病者が路上に倒れこんだことから直ちに観察を行い、CPAであることを確認。CPRを開始すると同時に、119番通報、他のメディカルランナーへの応援とAEDの要請及び除細動を実施するなど、一刻を争う状況の

なか、冷静に対応した結果、救急隊到着までに心拍、呼吸、意識を回復させたもの。また、救急活動上必要な情報を指令センターに統報し、到着した天王寺第2救急隊へ搬出協力及び情報の伝達を行うなど、迅速かつ的確に状況把握及び救命処置を実施した功績による。

非番日等における

救急活動(賞与)

平野消防署
消防司令 佐藤 圭一
2部警防担当

令和5年2月26日、大阪マラソンに参加していた50代男性の心肺停止事案に対し、メディカルランナーとして参加していた当該職員は、路上に退避していく傷病者を発見し声かけを行うも、傷病者が路上に倒れこんだことから直ちに観察を行い、CPAであることを確認。CPRを開始すると同時に、119番通報、他のメディカルランナーへの応援とAEDの要請及び除細動を実施するなど、一刻を争う状況のなか、冷静に対応した結果、救急隊到着までに心拍、呼吸、意識を回復させたもの。また、救急活動上必要な情報を指令センターに統報し、到着した天王寺第2救急隊へ搬出協力及び情報の伝達を行うなど、迅速かつ的確に状況把握及び救命処置を実施した功績による。

予防業務の推進(賞与)

西淀川消防署

消防司令 相田 光一
消防士長 岡藤 光弘

被表彰者は、防災研修推進計画に伴う報告書作成業務について、従前より膨大な時間を要していたため、当該事務を簡素化すべく、データベース化に優れたMicrosoft Accessに着目し、防災研修推進計画に係る報告様式の作成に活用することを考案した。また、当該システムを活用するに際し、独自に当該システムに関する知識を身に付け、新たな集計システムを構築するなど、事務処理の効率向上に貢献した功績による。

予防業務の推進(賞与)

旭消防署地域担当

消防司令 藤原 尚弘
消防司令補 高橋 順一
消防士長 近藤 和明

旭区内における地域防災力の向上を図るため、関係行政機関、小中学校、地域団体等の各機関と調整し、官と民が連携した大規模災害時の活動に関する協定の締結や、青少年層に対する防火・防災研修の一環として中学生に対する「防災クラブ」を発足させたほか、小学校教員への防災学習を積極的に呼び

かけるなど地域防災力の向上に多大に貢献し、市民が安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」づくりに貢献した功績による。

予防業務の推進(賞与)

住之江消防署

消防司令 小柳 誠
消防司令補 田中 雄介
消防司令補 大内 孝文
消防士長 大内 貴寛
消防士長 大崎 正博
消防士長 加藤 隆之
消防士長 奥村 裕也
消防士長 杉田 裕平
消防士長 杖口 裕一

令和3年に発生した此花区大規模倉庫火災を踏まえ、同様の災害を未然に防ぐべく、予防担当内にプロジェクトチームを結成し、延べ面積3万平米以上5万平米未満の対象物に対して立入検査と同時に、避難管理等についての防災講話、各施設に応じた自衛消防訓練の実施を併せて行う「大規模倉庫への防火・防災指導」を計画。また、当該計画を実施するに際し、予防業務従事者の知識技術や指導能力の向上を目的とした事前学習等による準備を念入りに行い、該当対象物全てへの指導を実現させ、事業所の防火・防災体制の強化を図り、「災害に強いまち・安全な都市」の実現に大きく寄与した功績による。

予防業務の推進(賞与)

北消防署

消防司令 猪井 裕幸
消防司令補 石戸 洋平
消防司令補 桐井 勇紀
消防司令補 西脇 健人
消防司令補 建部 雅人
消防司令補 小林 明弘
消防士長 上岡 正明
消防士長 藤原 綾乃

令和4年4月22日に北区内で発生した二酸化炭素消火設備の消火ガス放出事案に対する調査により、同設備が潜在的に有する危険要因を明らかにし、その対策案を考案するとともに総務省消防庁に情報提供し、同庁が発出した「二酸化炭素消火設備の設置に係るガイドライン」及び「事故防止対策実施マニュアル」内に安全対策に関する条項が盛り込まれるなど、二酸化炭素消火設備に係る事故の防止に大きく寄与した。さらに、同設備に関する執務資料の作成・活用、研修の実施等、広く職員に当該設備の正確な知識を普及し、当該設備の誤放出事案等における消防隊のより安全かつ迅速な活動の推進に大きく貢献した功績による。



※所属・階級は令和5年3月現在のものです

現場に活かす！救急救命士国家試験問題

救急救命士を目指す者が挑む国家試験。その中から、救命士だけではなく災害現場で活動する全ての隊員が知識として身につけておくべき内容を紹介していきます。少し難しいと感じても大丈夫。ヒントを読むうちに答えにたどり着けますよ！では、現場での対応をイメージしつつ、早速解いてみましょう！

第45回（令和4年3月）D問題

16歳の男児。炎天下の野球の練習中に、大量の発汗とめまいとが出現したため休んでいたが、その後頭痛、嘔吐が出現したため監督が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS30。呼吸数 28/分。脈拍 150/分、整。血圧 70/50mmHg。体温 39.6℃。SpO₂値 98%。

この傷病者への対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 起坐位 2. 補助換気 3. 高流量酸素投与 4. 冷水の経口投与 5. ショック輸液の指示要請

ヒントレベル ①

用語の説明

●起坐位（写真）

肺のうっ血を減少させることで、呼吸困難を軽くする。

●ショック輸液

ショックとは、出血、体液の喪失、心臓のポンプ能力

低下、血管の拡張などにより全身の血流量が減少している危険な状態をいう。ショック輸液とは、血流量を補うため静脈から輸液製剤を送る処置をいう。



ヒントレベル ②②

注意すべき所見

- 大量の発汗、めまい、体温 39.6℃ ⇒ 「炎天下での練習」と併せて考えると…。
- 脈拍 150/分（頻脈）、血圧 70/50mmHg（低下） ⇒ 血流が減少している症状。
- SpO₂値 98% ⇒ 換気は保たれている。

ヒントレベル ③③③

ここもポイント

- 意識障害の傷病者に選択肢にあるような対応をしても大丈夫なのか？

解答・解説

解答 5. ショック輸液の指示要請

炎天下の運動によって発症した熱中症で、意識障害（JCS2以上）の程度から入院加療の必要なⅢ度に分類される。頻脈、血圧低下の状況から、高度な脱水を伴う循環血液量減少性ショックを疑い、速やかに静脈路確保と輸液の指示を要請する。ショック状態なので起坐位にしてはならない（頭部への血流を減少させてしまう）。頻呼吸だが酸素飽和度は保たれており補助換気や高流量酸素投与の必要はない。水分補給は必要だが、この意識状態で経口投与を行うと誤嚥の危険が高い。【←救急以外の隊員も知っておくべきポイント】熱中症の症状（重症度）は刻々と変化するため、早期認識、早期治療で重症化を防がなければならない。（もちろん、予防が最も重要である。）



昇任試験問題研究所

Vol.34



ここは、大阪市内某所にある研究施設。日々、大阪市消防局の昇任試験問題の研究が行われている。主席研究員「九条みなみ」は、今日も後輩研究員たちの指導に余念がないのだった…。

第34話 ～令和5年度消防局運営方針～

みなみ：今月は「行政知識・消防時事」よ。消防局における「施策の選択と集中」の全体像を示す方針として毎年度策定している運営方針。今年度は全市的な制度の見直しに伴い大幅に刷新されたわよね♥
必ず出題されるはずなのでしっかりと対策をしておくこと。主席研究員の私が言うんだから間違いないわ♥それじゃあ、始めるわよ!!

第1問

令和5年度消防局運営方針に記載されている「目標」「使命」及び「所属運営の基本的な考え方」について記述してください。(10点)

【解答例】〈3つで10点、2つで6点、1つで3点〉

(目標)
市民が安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」をめざす。

(使命)
市民の生命・身体及び財産を火災から保護するとともに、水・火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことで、市民に安全と安心を提供する。

(所属運営の基本的な考え方)
大都市・大阪の安全・安心を担う消防局として、複雑多様化する災害や消防を取り巻く社会環境の変化に的確に対応し、市民の信頼と期待に応えるべく様々な施策を展開する中、特に、高齢者の安全対策を主眼とした消防行政を推進するとともに、「市民等が利用する施設の安全・安心の確保」、「良質な救急行政サービス」及び「大規模災害への対応力の強化」に取り組む。

みなみ：どう？「使命」に関しては、消防組織法第1条に定める「消防の任務」が引用されているわ。「所属運営の基本的な考え方」の後半部分「高齢者の安全対策を主眼とした消防行政を推進～」以降は、重点的に取り組む経営課題1～4そのものなので絶対に丸暗記しておくこと！各経営課題は記述式で次のように出題される可能性があるわ。

第2問

令和5年度消防局運営方針の経営課題2「市民等が利用する施設の安全・安心の確保」に関する記述について、主な戦略を3つ列記してください。(10点)

【解答例】〈3つで10点、2つで6点、1つで3点〉

・計画的な立入検査の実施と特定防火対象物に対する徹底した違反是正の推進
・特定防火対象物のうち防火管理者の選任が義務付けられているものに対する消防訓練指導の徹底
・特定一階段等防火対象物に勤務する関係者等に対する命を守るための知識や具体的方策の指導(417・13キエー・コフク)の推進



「運営方針」は、企業活動などで使われる「戦略計画」や「経営戦略」の考え方を行政に取り入れたもので、事務事業におけるPDCAサイクルの徹底と、市民に対する説明責任を果たすことを目的として策定しているのよ。また、予算編成に先立つ所属の「選択と集中」の方針を示すものであるため、市会での予算説明の際の資料としても活用されているのよ♥
それじゃあ今回はここまでよ、お疲れ様♥

こんな声届いています！

「市民の声」から

～「市民の声」

明日のあなたの

仕事に活かす～

法令遵守！

先程●●駅前にて、制服を着た消防職員が、ヘルメットを着用せずに自転車に乗っているところを見かけた。

自転車運転時のヘルメットの着用については、令和5年4月より努力義務化されているにも関わらず、法令遵守されていないことに驚いた。公務員としての立場から市民の見本となるよう率先してヘルメットの着用を推進していくべきではないのか。

消防職員に求められるコンプライアンスとは、「法令等をしっかり守ることを基本とし、全体の奉仕者として、法令の奥にある市民の要請を理解し、これに応じていくこと」です。消防職員として法令をしっかりと理解し遵守することはもちろん、市民の模範となるような行動を心がけなければなりません。市民の信頼と期待に応えられる消防職員を目指しましょう。



SNSやってます

編集後記



表紙のウラ側

今月号の表紙は、高度専門教育訓練センターで行われた令和4年度消防救助技術練成会で撮影しました。

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月から感染症法上5類に移行され、消防局においてもマスクの着用が個人の判断に委ねられるなど、対応が変更されました。今までマスク姿しか知らなかった同僚の顔も見ることができ、どこか恥ずかしくも新鮮な気持ちで勤務しています。向かいの席の同僚は、仕事にこんな顔するんや。18年前から知っている顔やけど歳とったな…(自分も)。マスクを外した喉の渇きと暑さが相まって、今日も少しだけ水分補給をして帰ります (TK)

【訂正】
令和5年5月号40ページ「編集後記」の記事内容に一部誤りがありましたので次のとおり訂正します。
誤：令和4年度大阪市消防出初式 正：令和5年度大阪市消防出初式

大阪消防

令和5年6月号 第74巻第6号 通巻第879号

発行	大阪消防清風会	編集	大阪市消防局企画部企画課内大阪消防編集部
企画・監修	大阪市消防局		〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54
年間購読料	年間 5,280円 (消費税・送本手数料含む)		T E L 06-4393-6036
			F A X 06-4393-5120
制作・販売	株式会社サイネックス		Eメール pa0110@city.osaka.lg.jp

※本誌に掲載されている内容の転載、転用を希望される時は、編集部までご連絡ください。

(一財)大阪消防振興協会
【取扱商品のご案内】

消防礼服
消防ウェルカムセット
防災用品
消防記念品など
お気軽に
ご相談下さい

当協会では消防本部・消防署や消防
職員の皆様をサポートしています。
市民向けの防災用品も販売していま
すので、消防署が市民に配布する
「火の用心」「予防救急」などのグ
ッズも多数用意しています。
また、ご希望により本部や消防署の
名称も入れることも可能です。
(個数によりお受けできない場合も
ございます)

販売商品

- ・子供用消防文具
- ・防災グッズ
- ・消防記念品
- ・消防専門書

レンタル商品

- ・消防礼服・消防ウェルカムセット
- ・子供用防火服

あべのタスカルで「記念品」をゲットしよう。

大阪市立阿倍野防災センター「あべのタスカル」

公式ARアプリ誕生!

2023 3/2(水)～ あべのタスカルでスタート!

最新のイベント
情報をゲット!

ARでおそろい
まなぼう!

しょうぼうしゃ
AR消防車

ARアプリをダウンロード
してくれた来館者全員に!

ARラズ!めりえ
プレゼント!

防災クイズ

しょうぼう
消防豆知識

サイレンの音の
違いが分かるかな?

アプリをダウンロードして参加しよう!

ダウンロードは
こちら

●アプリのご利用にかかる通信費用は、お客様のご負担となります。
●一部のスマートフォン/タブレットでは、ご覧いただけません。

売店で販売しているよ!



阿倍野防災センターでは5回以上来場すると、記念品をプレゼントしています。
また、本年3月2日からAR技術を導入したAR消防車のコーナーを新たに設け、
このARアプリをダウンロードされた方にご自宅でも楽しめる「ARうごくめりえ」
をプレゼントしています。

阿倍野防災センターでは来館の予約を行っています。
個人の方：事前にご予約をおすすめします。
団体の方：原則としてご予約をお願いします。

ご予約電話番号：06-6643-1031



あべのタスカル指定管理者

(一財)大阪消防振興協会

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目24番18号

問い合わせ先：06-6459-1456(物販担当)

<https://www.ossk.or.jp/>

GUARDIA®

SAFETY AND COMFORTABLE

ガーディア® 快適難燃インナー

Point!

着火しても燃え広がりにくく
溶けずに炭化で抑えます

後加工による難燃生地ではないので
洗濯しても難燃効果は持続します

肌ざわりが良く 吸水性があり
快適に着用いただけます



「東京国際消防防災展」
6/15～18まで東京ビックサイトで
製品展示します。

酸素指数試験

試験項目	試験結果
酸素指数	29.8

【試験方法】 JIS L 1091 E法 酸素指数法試験
試験片区分: E-2号
酸素指数の決定: 50mm以上燃焼し続けたとき

燃焼性試験

※イメージ写真です。

試験結果	原布 たて	原布 よこ
火炎が試験片の上端・両端に達したか	達していない	達していない
残炎時間(秒)	0	0
残じんが炭化部分を超えて伝播したか	しない	しない
残じん時間(秒)	0	0
着炎 又は 熔融滴下物の有無	なし	なし
着炎 熔融滴下物が下面に敷いたろ紙に着火したか	—	—
穴あきの有無	なし	なし

【試験方法】 燃焼性 ISO 15025A法(表面着火法)

▼ 製品に関するお問合せ先 ▼

一般財団法人
大阪消防振興協会

TEL 06-6459-1456
MAIL hanbai@ossk.or.jp

株式会社 帝健 <https://www.kk-teiken.co.jp/>